

令和3年度 第2回 市政モニターアンケート  
身近な公園及びまちの美化に関する市民意識調査  
報告書

令和3年12月

## < 調査概要 >

### 1 調査の目的

(1) 身近な公園に関する市民意識調査について（担当：建設局百年の杜推進部公園課）

仙台市では、令和3年4月1日時点までに1,814箇所の都市公園を開設し、その大部分が「身近な公園」※として市民の皆様が親しまれてきました。

しかし現在、多くの公園施設の老朽化が進行しており、今後これらの改修に要する費用の増大が予測されます。また、少子高齢化や成熟社会に対応した新たな都市づくり、市民ニーズの多様化など、社会情勢が大きく変化しており、今後の公園の整備や管理のあり方について検討し、限られた財源の中で、効果的かつ効率的に公園施設を改修していく必要があると考えています。

そこで、「身近な公園」について、市民の皆様が日ごろ感じていることや整備や管理に期待することをお伺いし、財政制約が強まる中でも、より魅力ある公園づくりを進める参考にするため、調査を行いました。

※「身近な公園」とは、お住まいから徒歩で行ける程度の距離にある、比較的小さな公園のことです。また、公園を規模で区分した際、最も小さな区分である「街区公園」は市内で1,488箇所あります。（令和3年4月1日時点）

(2) まちの美化に関する市民意識調査について（担当：環境局廃棄物事業部家庭ごみ減量課）

仙台市では平成11年に「ごみの散乱のない快適なまちづくりに関する条例」を制定し、この条例に基づき行動計画「アレマ・アクションプラン」を策定しました。引き続き「ごみの散乱のないまちづくり」に取り組んでいくにあたり、社会の変化や市民の意識の変化を反映させる必要があると考えています。

市民の皆様にご地域清掃・ボランティア清掃やポイ捨てごみに関してお尋ねして、今後の行動計画改定の参考にするため、調査を行いました。

### 2 調査対象

令和3年度市政モニター（200名）

### 3 調査時期

令和3年7月26日～令和3年8月9日

### 4 調査実施方法

郵送回収及びインターネットによる無記名式調査  
（郵送98件、インターネット102件）

### 5 回収結果

(1) 有効回答票 186 (2) 回答率 93%

## 6 集計結果の留意事項

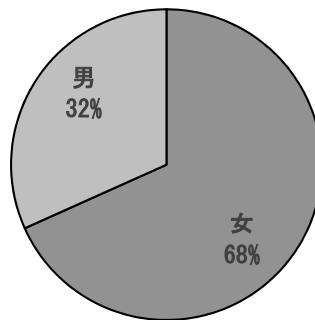
- ・四捨五入の関係から、割合の合計が100%にならないことがある。
- ・複数の選択肢を選択する問の回答割合は、設問項目毎の回答数を有効回答者数で除したものである。

## 7 調査結果

### <回答者の属性>

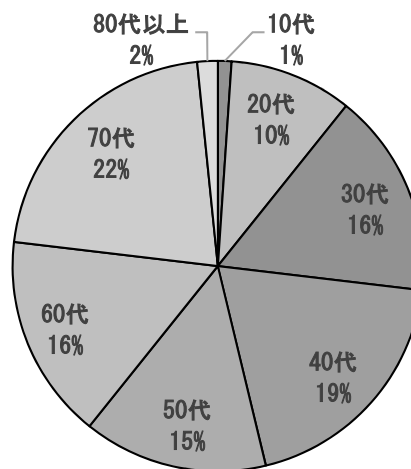
問1 あなたの性別を教えてください。(n=186)

選択肢	回答数	割合
男	59	32%
女	127	68%
計	186	100%



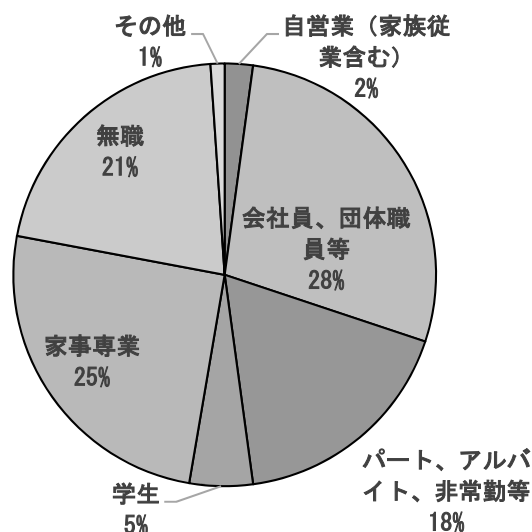
問2 あなたの年齢を教えてください。(n=186)

選択肢	回答数	割合
10代	2	1%
20代	18	10%
30代	30	16%
40代	36	19%
50代	27	15%
60代	30	16%
70代	40	22%
80代以上	3	2%
計	186	100%



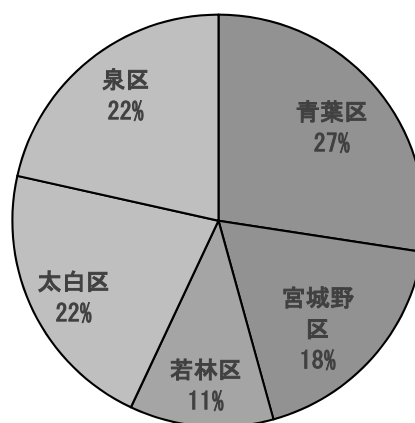
問3 あなたの職業等を教えてください。(n=186)

選択肢	回答数	割合
自営業(家族従業含む)	4	2%
会社員、団体職員等	52	28%
パート、アルバイト、非常勤等	33	18%
学生	9	5%
家事専業	47	25%
無職	39	21%
その他	2	1%
計	186	100%



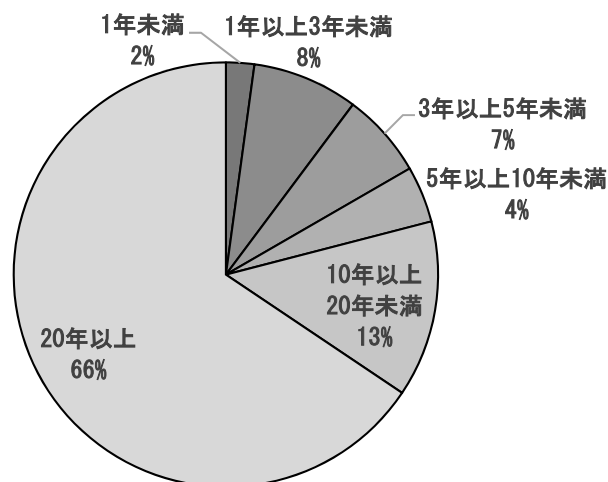
問4 あなたの居住区を教えてください。(n=186)

選択肢	回答数	割合
青葉区	51	27%
宮城野区	34	18%
若林区	21	11%
太白区	40	22%
泉区	40	22%
計	186	100%

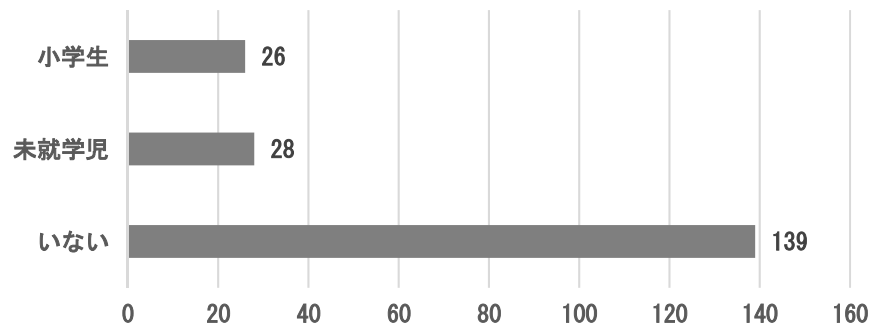


問5 あなたは仙台市にどのくらい住んでいますか。(n=186)

選択肢	回答数	割合
1年未満	4	2%
1年以上3年未満	15	8%
3年以上5年未満	12	6%
5年以上10年未満	8	4%
10年以上20年未満	25	13%
20年以上	122	66%
計	186	100%



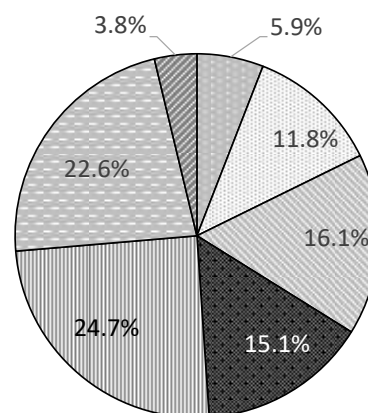
問6 あなたと同居する小学生以下のお子さんがいらっしゃるか教えてください。  
該当する番号すべてにチェックをしてください。(n=186)



<設問回答> (1) 身近な公園に関して

問7 あなたは身近な公園をどのくらい利用しますか。(選択は1つだけ) (n=186)

	回答数	割合
毎日のように	11	5.9%
週に2~3回程度	22	11.8%
週に1回程度	30	16.1%
月に1回程度	28	15.1%
年に数回	46	24.7%
利用しない	42	22.6%
公園がない	7	3.8%
回答数	186	100.0%



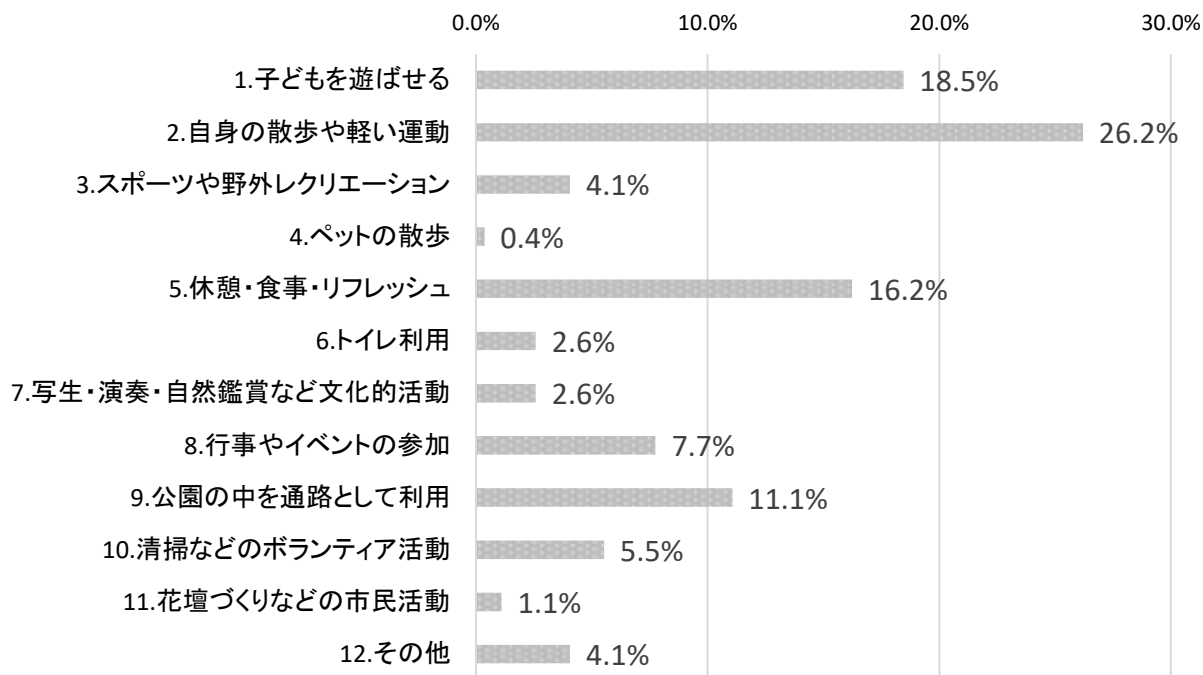
- 1. 毎日のように
- 2. 週に2~3回程度
- 3. 週に1回程度
- 4. 月に1回程度
- 5. 年に数回
- 6. 利用しない
- 7. 公園がない

問8 問7で1~5と回答した方に伺います。あなたが身近な公園に行く目的はなんですか。(選択は主なもの3つまで) (n=271)

	回答数	割合
1.子どもを遊ばせる	50	18.5%
2.自身の散歩や軽い運動	71	26.2%
3.スポーツや野外レクリエーション	11	4.1%
4.ペットの散歩	1	0.4%
5.休憩・食事・リフレッシュ	44	16.2%
6.トイレ利用	7	2.6%
7.写生・演奏・自然鑑賞など文化的活動	7	2.6%
8.行事やイベントの参加	21	7.7%
9.公園の中を通路として利用	30	11.1%
10.清掃などのボランティア活動	15	5.5%
11.花壇づくりなどの市民活動	3	1.1%
12.その他	11	4.1%
回答者数	137	
回答数	271	

その他：

- ・ 孫を遊ばせる
- ・ 花見

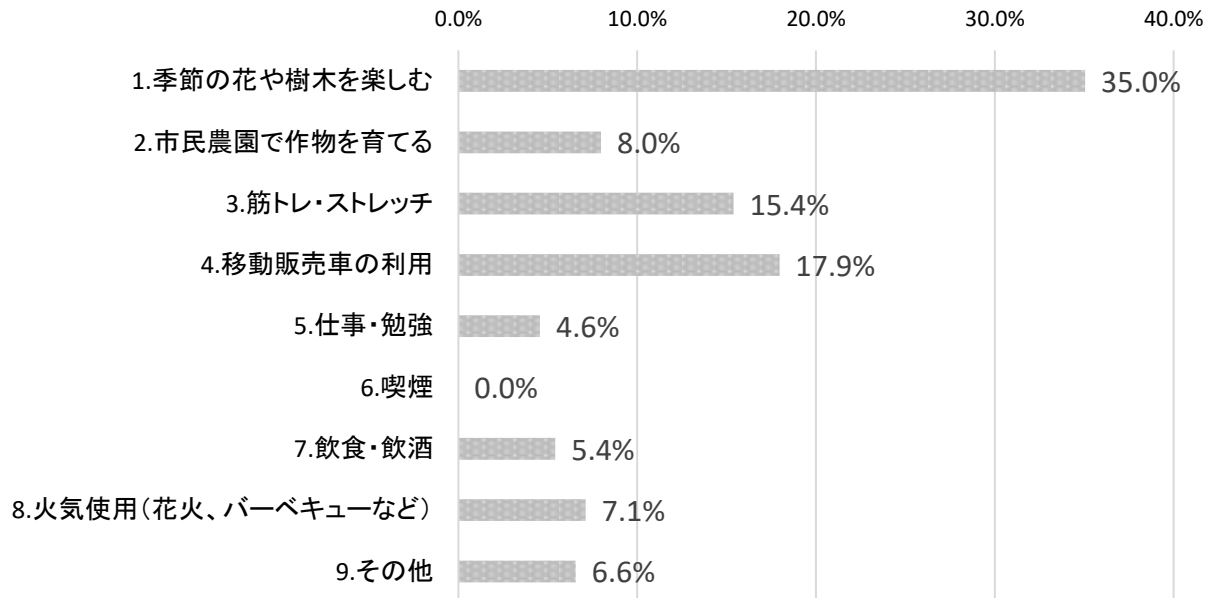


問9 問7で1～5と回答した方に伺います。どのような目的であればさらに公園を利用したいと思いますか。問7で6と回答した方は、どのような目的であれば公園を利用してみたいと思いますか。  
 (選択は主なもの3つまで) (n=351)

	回答数	割合
1.季節の花や樹木を楽しむ	123	35.0%
2.市民農園で作物を育てる	28	8.0%
3.筋トレ・ストレッチ	54	15.4%
4.移動販売車の利用	63	17.9%
5.仕事・勉強	16	4.6%
6.喫煙	0	0.0%
7.飲食・飲酒	19	5.4%
8.火気使用(花火、バーベキューなど)	25	7.1%
9.その他	23	6.6%
回答者数	179	
回答数	351	

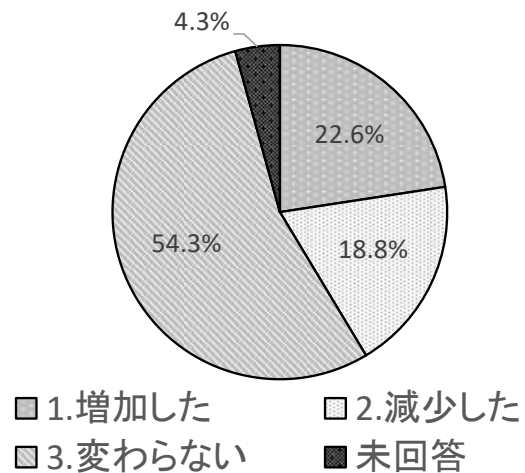
その他：

- ・ベンチが少ない、ベンチの補修
- ・ベンチでの休憩、読書
- ・子供用の遊具と草木の手入れ、子供用の遊具と無料の駐車場
- ・遊具の設置
- ・ボール遊びができる公園
- ・バスケット(ボール)
- ・動物の観測会
- ・釣り
- ・虫が少ない
- ・リフレッシュ
- ・森林浴を伴う休憩



問10 あなたはコロナ禍の前後で公園の利用頻度に変化がありましたか。(選択は1つだけ)  
(n=186)

	回答数	割合
1.増加した	42	22.6%
2.減少した	35	18.8%
3.変わらない	101	54.3%
未回答	8	4.3%
回答数	186	100.0%



<問10で1.増加した を選んだ方の主な理由>

- ・自然を見てリラックスできるから
- ・屋内にいる時間が増え、リフレッシュのため公園に行く
- ・運動不足解消のため以前より歩くようになった
- ・散歩などウォーキングがてらに立ち寄る
- ・身体を動かすため
- ・家にいる時間が増えたため気分転換のため
- ・密にならない場所だから
- ・人込みをさけるため
- ・気分転換でなんとなく人がいないと思い
- ・在宅勤務の時の休憩利用による
- ・在宅勤務が多くなったため
- ・以前は、子供をつれて児童館やのびすくを利用したが、感染の危険が少ない野外の公園を選択するようになった
- ・子供と一緒に商業施設より公園の方が自由に遊ぶことができる
- ・テイクアウトしたものの食事場所として利用
- ・外食できないので、アウトドア気分ですべて食べてます



<問10で2.減少した を選んだ方の主な理由>

- ・外出機会の減少、外出自粛のため
- ・他人との接触を減らすため
- ・感染が怖いので
- ・子供、孫のコロナ感染が怖いから
- ・近くの公園は人気があり、子供はマスクをしてないから
- ・大人と一緒にいないとコロナ対策がちゃんと出来ないのでは
- ・公園でのイベントが減ったため
- ・町内会イベント、清掃活動の自粛
- ・公園での花見などを行わなかったから、また単純に人と集まる機会が減ったから
- ・飲食禁止やマスク着用での利用により身近に感じられなくなったため

問11 コロナ禍での身近な公園の利用について気になる点がございましたら、自由にご記入ください。

<主な意見>

- ・マスク着用の徹底
- ・ソーシャルディスタンス、子供がマスクをしていないこと。
- ・狭い通路で人とすれ違うこと。特にマスクをしていない人と。
- ・いくら外とはいえ。マスクをしていない人はいること。
- ・マスク着用が暑苦しい。子供を気にせず遊ばせてあげたい。熱中症対策のため日影の施設が欲しい。
- ・熱中症。特に子供の熱中症が心配。子供にマスク着用は勧めていないはず。正しい情報を流してほしい。
- ・公園のブランコ・滑り台を触ることが不安です。
- ・ベンチなど触れる場所の除菌が気になります。
- ・休日は家族連れや若者が多いような気がする。
- ・人が集まりすぎると気になる。
- ・公園に行く子供が増加しているため、密になっていると感じることがあります。
- ・イベントが無くなり物足りない気がする。
- ・花見、バーベキュー、いも煮などを密集せず騒がずで実施したい。
- ・コロナ前からだが一部の高齢者が数人、集まって一日中、食事やビール持参していて近づきたくない。
- ・ベンチで飲食する方が増え、マナーが悪い。コンビニの袋、空容器、空き缶が放置されている。
- ・飲食店の時短営業を受け公園で騒いでいる人を見かける。三密ではないが好ましいとは言い難い。
- ・椅子はあるが日影が欲しい。
- ・遊具の衛生問題。
- ・複数の子供が遊具で遊ぶ際の消毒。
- ・ハンドソープなどがあると助かる。
- ・公園だけでなく周囲の道路にも、ゴミが目立つ。
- ・ゴミが散らかっているのがたびたび見受けられる。
- ・環境管理が行き届かず、雑草、ゴミなどで悪化している。
- ・トイレの衛生面
- ・トイレが古い、汚いのが気になる。
- ・タバコを吸いに公園に来る人が多く、臭くてつらい。
- ・広場は雑草が繁茂しやすい。ボランティアの人が草刈り機で刈ってくれているが、もっと市の援助が必要だと思う。
- ・雑草を近くの年寄りの方がむしっているのが見受けられる。
- ・今時期は、草がボーボーになっていて利用できない公園もあります。
- ・草が伸びすぎたり、ハチの巣があったりする。

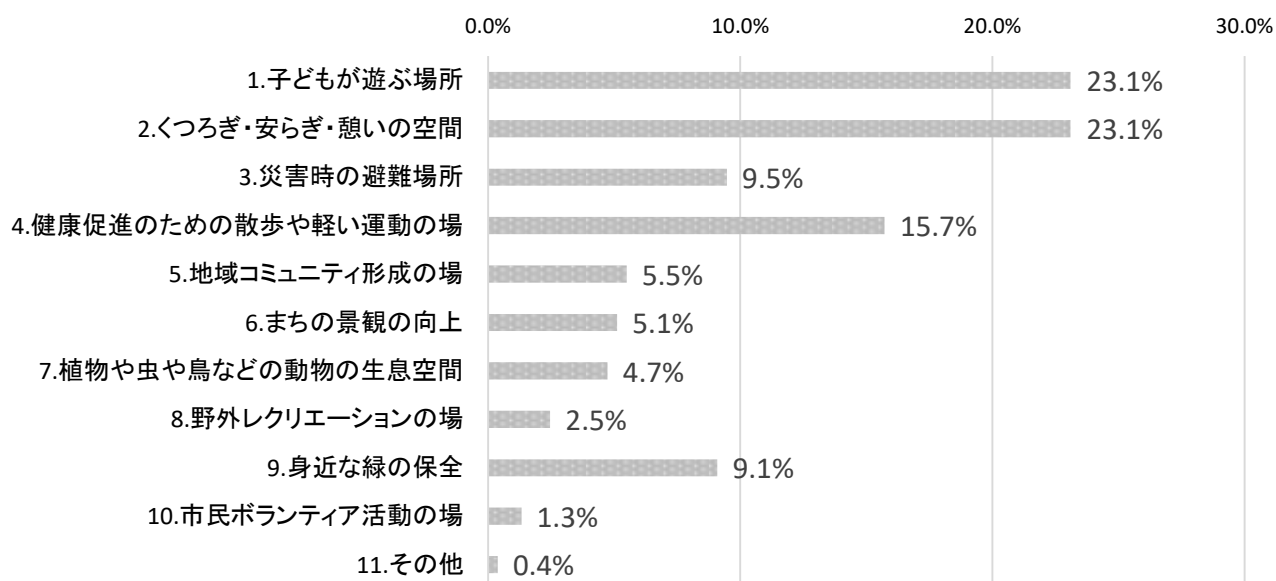
問12 身近な公園にどのような役割を期待しますか。(選択は主なもの3つまで)

(n=528)

	回答数	割合
1.子どもが遊ぶ場所	122	23.1%
2.くつろぎ・安らぎ・憩いの空間	122	23.1%
3.災害時の避難場所	50	9.5%
4.健康促進のための散歩や軽い運動の場	83	15.7%
5.地域コミュニティ形成の場	29	5.5%
6.まちの景観の向上	27	5.1%
7.植物や虫や鳥などの動物の生息空間	25	4.7%
8.野外レクリエーションの場	13	2.5%
9.身近な緑の保全	48	9.1%
10.市民ボランティア活動の場	7	1.3%
11.その他	2	0.4%
回答者数	186	
回答数	528	

その他：

- ・エリアによってさまざまな役割、形がある
- ・自分の居場所が見つからない時の逃げ場

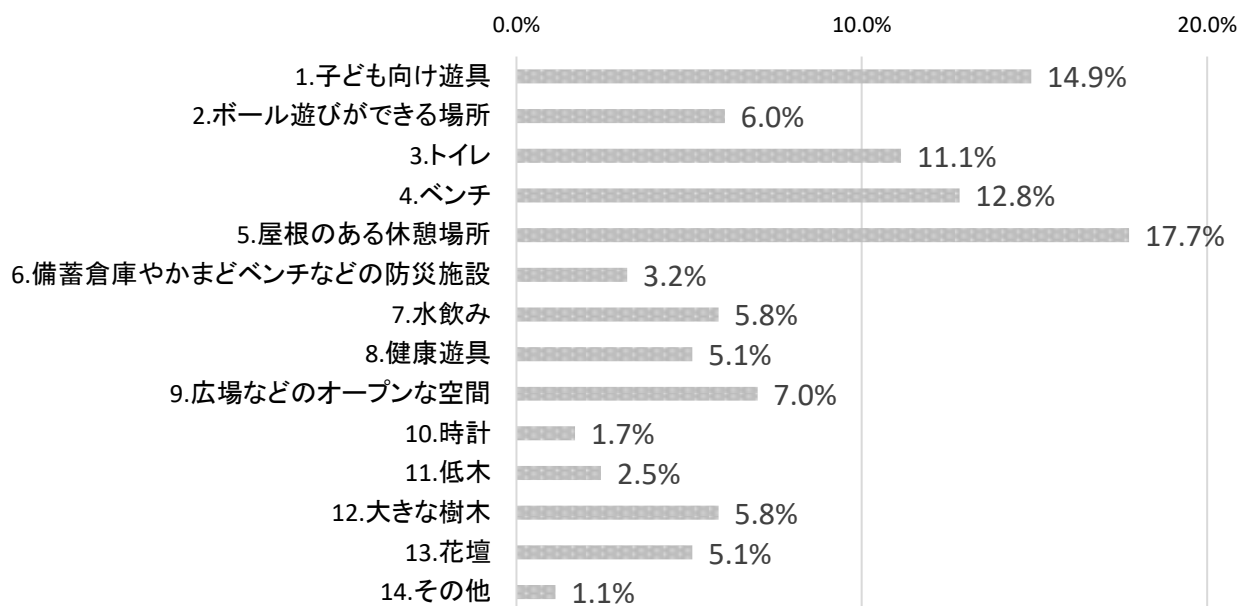


問13 あなたが身近な公園に問12のような役割を期待するとき、公園に必要な施設は何だとおもいますか。(選択は主なもの3つまで)(n=530)

	回答数	割合
1.子ども向け遊具	79	14.9%
2.ボール遊びができる場所	32	6.0%
3.トイレ	59	11.1%
4.ベンチ	68	12.8%
5.屋根のある休憩場所	94	17.7%
6.備蓄倉庫やかまどベンチなどの防災施設	17	3.2%
7.水飲み	31	5.8%
8.健康遊具	27	5.1%
9.広場などのオープンな空間	37	7.0%
10.時計	9	1.7%
11.低木	13	2.5%
12.大きな樹木	31	5.8%
13.花壇	27	5.1%
14.その他	6	1.1%
回答者数	186	
回答数	530	

その他：

- BBQ 施設
- エリアによって様々な役割があるので色々な形が必要
- 公園の広さからすれば全部揃っているがトイレが無いので若い親子連れは帰る
- 人工以外の自然の造形
- 駐車場、駐輪場
- 動物や虫、鳥が住めるオープンなスペース

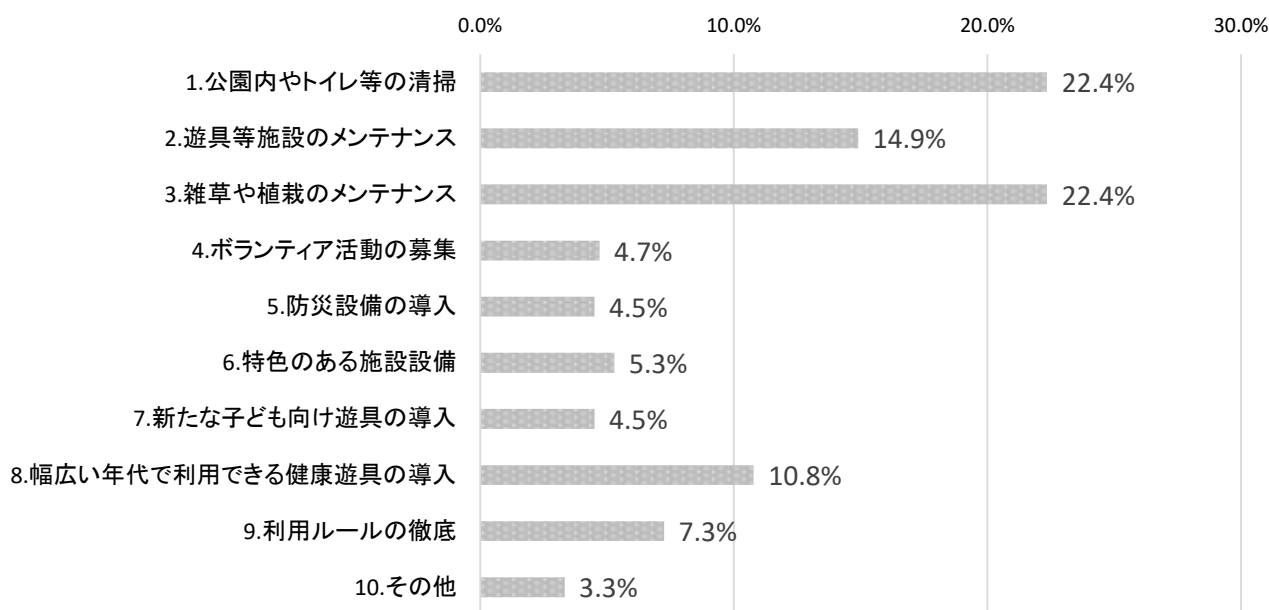


問14 身近な公園の魅力向上させるために、仙台市として特に力を入れるべき点は何だと思いますか。(選択は主なもの3つまで) (n=510)

	回答数	割合
1.公園内やトイレ等の清掃	114	22.4%
2.遊具等施設のメンテナンス	76	14.9%
3.雑草や植栽のメンテナンス	114	22.4%
4.ボランティア活動の募集	24	4.7%
5.防災設備の導入	23	4.5%
6.特色のある施設設備	27	5.3%
7.新たな子ども向け遊具の導入	23	4.5%
8.幅広い年代で利用できる健康遊具の導入	55	10.8%
9.利用ルールの徹底	37	7.3%
10.その他	17	3.3%
回答者数	186	
回答数	510	

その他：

- ・AED 設置 ・BBQ 施設の導入 ・イベント開催 ・スポーツ教室の開催
- ・ベンチの老朽化で座るのをためらう。おしゃれなベンチが欲しい
- ・ただベンチがあればいいのではなく、落ち着いて座っていただけるような場所にほしい
- ・屋根のある休憩所 ・花木の植栽 ・喫煙所を設置 ・防犯設備、喫煙スペース、ゴミ箱は撤去する
- ・特に夏場の雑草対策、害虫駆除 ・捌けのよい土地の環境整備
- ・物ではなく公園への関心を高める工夫。

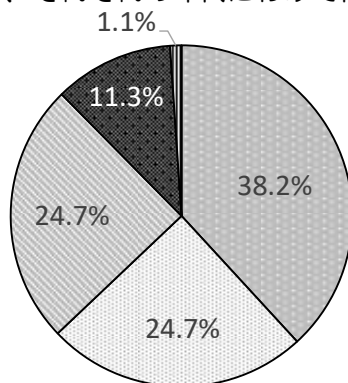


問15 仙台市では、老朽化した公園の遊具が増えてきています。遊具の更新にあたっては、地域周辺（おおむね小学校区）の公園の機能を分担したうえで遊具を再編することとしています。このような方針についてどのように思いますか。（選択は1つだけ）  
 (n=186)

	回答数	割合
1.地域全体で遊具の種類が維持されるのであれば、現状の遊具の総数を減らしてもよい	71	38.2%
2.地域全体で遊具の種類が増えるのであれば、現状の遊具の総数を減らしてもよい	46	24.7%
3.維持管理にある程度の費用を要しても、現状の遊具の種類と総数は維持すべきである	46	24.7%
4.その他	21	11.3%
未回答	2	1.1%
回答数	186	100.0%

その他：

- ・費用をもっと要して遊具を増やしてほしい ・未就学児向け遊具メインの公園のみ増やせばよい
- ・大人が利用できるような器具を設置することで、高齢者の健康を維持し、併せて子供の見守りも兼ねられると思う
- ・街区公園は清潔な空間を確保することが重要で遊具は必要なのではないでしょうか
- ・学区での子供の人口数に合わせて対応 ・危ない遊具を即撤去するのはおかし
- ・危険性の高いものは撤去し、その後は、あまりメンテナンスの必要のない遊び場を作る
- ・遊具について、数を減らしても種類を同数にし、複合的に利用できる遊具と交換
- ・公園はそこに住む世帯層を把握しての再編を期待します。・団地の年齢に合わせた道具や施設
- ・遊具をいろいろ用意するよりも、広い空間を確保することにより、いろいろな利用の仕方ができるし、維持費も低く抑えられる
- ・利用者の範囲を想定して、それぞれの年代にわけて再編することに賛成できない



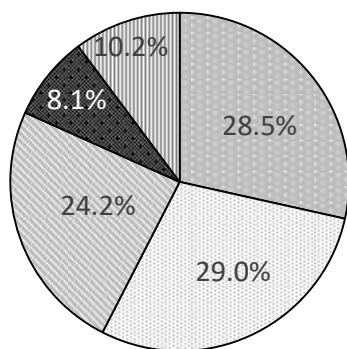
- 1. 地域全体で遊具の種類が維持されるのであれば、現状の遊具の総数を減らしてもよい
- 2. 地域全体で遊具の種類が増えるのであれば、現状の遊具の総数を減らしてもよい
- 3. 維持管理にある程度の費用を要しても、現状の遊具の種類と総数は維持すべきである
- 4. その他
- 未回答

問16 仙台市では建て替えが必要なトイレが今後増えていく見通しです。身近な公園は、自宅から歩いて行ける距離にあることから、基本的に身近な公園ではトイレを建て替えしない方針としております。このような方針について、どのように思いますか。(選択は1つだけ)(n=186)

	回答数	割合
1.身近な公園では建て替えなくてもよい	53	28.5%
2.市民センターなどの一般にトイレが利用できる施設が近くにない場合は建て替えるべき	54	29.0%
3.利用者が多い場合は建て替えるべき	45	24.2%
4.身近な公園でも積極的に建て替えるべき	15	8.1%
5.その他	19	10.2%
回答数	186	100.0%

その他：

- ・利用者が多いなら建て替えたほうが良いと思います。その際は、掃除などのメンテナンス、防犯対策がしっかりできる事が重要。 ・利用者が多く傷んでいる場合は、建て替えが必要。
- ・トイレを利用する方は多いので清潔で安心なトイレを設置したらよいと思う。若干の使用料等の徴収もありかなと思う。 ・野外イベント等が実施されている公園は建て替えるべき。
- ・公園についてだけ考えても答えられない。費用対効果を考えて、横のつながりで取り組んでほしい。
- ・高齢者にとっては公園にトイレがあることは「安心の一つ」であることもまた事実と思う。
- ・身近な公園のトイレは撤去して良いと思う。衛生面、防犯面、維持費を考慮すると無い方が良いと思う。
- ・身近な公園にトイレは必要ないと思う。小さな公園ではその敷地面積がもったいない。
- ・全体建て替えでなくても灯りの点検や交換などは今以上に必要。また、トイレの周囲の木々の手入れや伐採は保安上しっかりとお願いしたい。
- ・防犯上、建て替えではなく撤去でもよいかと思います。 ・要らない。高すぎる。
- ・利用率を確かめるべき。 ・利用頻度が低いところはトイレ自体不要と思う



- 1. 身近な公園では建て替えなくてもよい
- 2. 市民センターなどの一般にトイレが利用できる施設が近くにない場合は建て替えるべき
- 3. 利用者が多い場合は建て替えるべき
- 4. 身近な公園でも積極的に建て替えるべき
- 5. その他

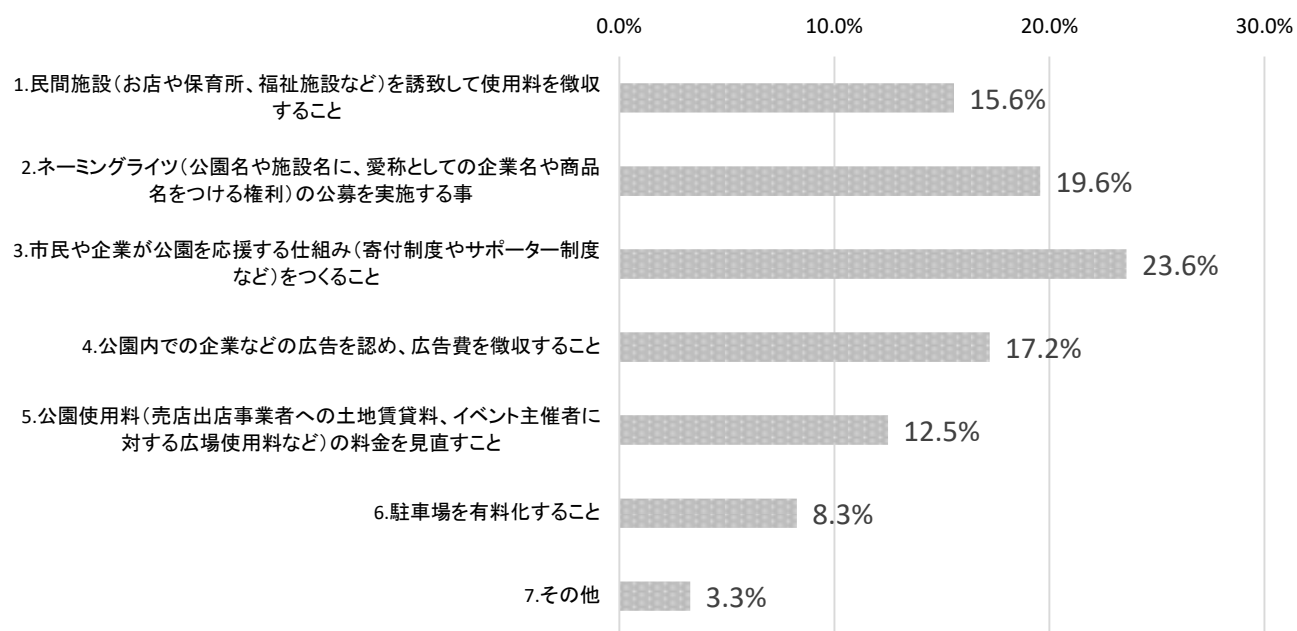
問17 公園の魅力の向上と維持管理の充実を図るため、今後、新たに財源を確保することも必要だと考えています。どのような取り組みを行うことが望ましいと考えますか。

※身近な公園のみならず、公園全般について伺います。(選択は主なもの3つまで) (n=424)

	回答数	割合
1.民間施設(お店や保育所、福祉施設など)を誘致して使用料を徴収すること	66	15.6%
2.ネーミングライツ(公園名や施設名に、愛称としての企業名や商品名をつける権利)の公募を実施する事	83	19.6%
3.市民や企業が公園を応援する仕組み(寄付制度やサポーター制度など)をつくること	100	23.6%
4.公園内での企業などの広告を認め、広告費を徴収すること	73	17.2%
5.公園使用料(売店出店事業者への土地賃貸料、イベント主催者に対する広場使用料など)の料金を見直すこと	53	12.5%
6.駐車場を有料化すること	35	8.3%
7.その他	14	3.3%
回答者数	186	
回答数	424	

その他：

- ・ふるさと納税の項目で公園整備への税金寄付を募る。
- ・まず市の無駄な人員を整理し、公園を定期的に清掃、消毒、除草する予算を捻出すべき。
- ・移動販売車を有効に活用して人の集まる公園、利益の得られる公園にする。
- ・環境税の導入。 ・自動販売機の増設で財源の一部を確保する。
- ・近隣の町内会に管理の一部を委託する。 ・町内会費の繰越金を、地域の公園ごとに割り当てる。
- ・地域のボランティアを募り、その人たちと協力して利用する。



問18 身近な公園の「これからのあり方」について、ご意見やご要望がありましたら、自由にご記入ください。(問18 自由回答 × 問2)

### 1.10代

- ・心のオアシス 家のかわりのスペース 抽象的ですが

### 2.20代

- ・コロナの影響でイベントなど、実施されませんが、公園は市民にとって憩いの場であり、使用しやすいです。今まで通り、ラジオ体操や市民祭りなど実施してほしい(コロナが収束したらの場合です)。遊具は古い遊具は撤去し、新しい遊具に変えてほしい。子供たちは安全で遊べると思います。財源に関しては、イベント主催者、企業などから公園使用料を取った方がいいと思います。
- ・子どもが少なくなっている中、お年寄りが散歩ついでに休憩している姿を多く見かけます。しかし、ベンチが少ない為、密になって話をしていたりもします。お年寄りも子どもも遊んだり、休憩したりするのに適した大きさの公園をしっかりと維持し、遊具が1つなどの小さな公園やほぼ休憩しかできないような場所は、無くしていても良いかと思えます。
- ・子どもたちが外で遊ぶ場所が少ないので公園で思いきり遊べるようにしてほしい。
- ・子育て世代にとって公園はとても重要なスポットなので、どんなに小さな公園でも均等に管理して貰えたら嬉しいです。我が家は、公園の遊具や広さよりも、家からの距離を重要視しています。歩くのがゆっくりでも、荷物が多くてもささっと行けてささっと帰れるところに行くので、どんな小さな公園でも目を向けていただけたら嬉しいです。
- ・少子高齢化社会であるため、子供の遊ぶための遊具も必要ではあると思いますが、お年寄りが健康を意識して運動できる設備を整えるのも良いのかなと思います。
- ・杜の都仙台として緑のある公園は必要であると考え、幅広い年代の憩いの場としても重要であるため施設の更新に加え様々な使い方が可能な公園が必要である。
- ・幅広い年代の人が安らげる公園を作ってほしい。ゴミ箱の設置。

### 3.30代

- ・BBQ 施設など子供以外にも人を集客できる施設を導入するほうが利用料も徴収できると思う。民間と協調することが大切。
- ・うちの町内会では年に数回会員で公園の草むしりをしてる。草が生い茂っていたり、施設が汚いと利用する意欲がなくなる。お金をかけないメンテナンス、維持の工夫を。公園に限らず、道路など雑草で景観が損なわれていて残念なときがある。新興住宅街でおしゃれなところなど特に…
- ・ごみのポイ捨て、犯罪のない町づくりに期待いたします。近所の公園三か所を利用していますが、とてもいい気分転換となっています。現状を踏まえ、トイレの増設などを望みます。
- ・トイレの更新工事については財政の問題もありますが、近年の災害件数の増加をみると災害時の非常用トイレとしての役割は大いに必要となってくると考えられます。
- ・マスクをして利用することが多くなると思うのでもっと日陰や休める屋根付きの場所を増やしてほしいです



- よく公園を利用しています。花が植えてあって、手入れの行き届いた公園だととても気持ちよく利用できます。また仙台市は、(以下、読み取れず)
- 古い地域で近所には公園らしい公園がないので、近場の保育所の園庭開放を利用しており、大変助かっています。全ての公園に十分な予算が当てられないのであれば、こちらの拡充を図っても良いかもしれません。
- 公園自体は沢山あるのに、遊具が老朽化していたり草だらけで遊べないところも多い。少子化や小さいうちから保育園に入っている子が多いからか午前中は特に利用している人が少ないので狙い目と言えば狙い目なのだが、一日を通して全世代が楽しめる公園があってもいいと思う。夜間の照明が少なく怖い。
- 今の身近な公園は、全く魅力がなく、ただ走らせる為に行くだけの場所となっています。
- 遊具があるならばその遊具の点検はすべきだと思いますし、その、地域の利用対象者にアンケートをとるなど、魅力ある公園の為に、尽力すべきだと思います。
- 私の周辺のママ友は、この地域の公園に全く魅了を感じておらず、車を走らせて遠くの公園に行ったりしています。また口々に山形(東根市)の公園や児童施設は素晴らしいと話しがあがります。
- 今年の夏休みに公園で子ども会のラジオ体操をやりました。例年より子供達の参加が多かったです。今までの当たり前がコロナ禍で価値観もかわってきてるよと感じました。短時間でも体操など皆で何かできることがあるといいなと思いました。
- 最近、特に平日の昼に喫煙者が公園にいるところを目にする機会が増えた。子どもを連れて行きづらくなるので、公園では喫煙禁止としてほしい効果はあまりないかもしれないが、罰金などの文言の付いた注意喚起の貼り紙を貼るなど)
- 子どもが「また行きたい」と思う公園が増えてほしいです。仙台市の交通公園は2つとも、きちんと整備してほしいです。角田市の交通公園との差がすごい。きれいで、きちんと整備されている公園だと老若男女集まって、それぞれ楽しんでいる印象がある。
- 子供が遊ぶ場所という固定概念を無くし、全世代で使える場所に変えてほしい。例えば、サラリーマンはランチをよく公園で食べているのを見かけるので、ベンチや机、手洗い場やゴミ箱の設置。若い男女も飲み物を片手におしゃべりしているのを見かけるので、可愛いベンチや寝転んだり座ったりできる場所の設置。お年寄りにはイベントや散歩コースの提案、ボランティアへの参加を促すなど社会とのつながりの提案など。
- 職場の近くには、かなり奥まったところに公園があり、雑草が伸び放題になっている光景をよく見ます。
- 地域の子供たちが【自主的】に(大人たちの誘導なくです!)動いて清掃活動を行ったり、公園をもっとたくさんの人に気持ちよく利用してもらえる場所にするための取り組みを考えてたりしています。
- 子供たち・地域の人たちの活動にもっと目を向けて、耳を傾けてほしいと思います。
- 先の見えないコロナ禍で公園利用は今後ますます増えると思います。
- 利用する年代も子供や家族だけでなく、より多くの年代の人が利用すると思います。
- 身近に心の癒しとなる公園があると、地域の魅力がアップすると思いますし、地域住民の愛着も湧くと思います。
- ストレスの多いコロナ禍ですから、立ち寄った人が癒しを感じてリフレッシュできるように、樹木や花

壇を充実させ、定期的にメンテナンスを行うなどして、整った美しい景観の公園になってほしいです。

- 防犯上トイレ前の防犯カメラ設置は必要だと思う
- 密な屋内より屋外を利用することが多くなると予想されるので、親子で過ごせる公園が増えればと思う。コロナ等のウイルスが今後ないとは言えない状況なので、公園でも遊具の間隔を空けたりすることも必要だと思う。また、広い公園ではキッチンカーなども入れて使用料を経費などに充てれば良いと思う。
- 問 15 に再編すると、遊具のある公園に子ども達が集中し、コロナ禍では屋外なのに密集している状況が生まれる。身近な公園に限ったことではないが仙台市全域、子ども（未就学児）が楽しめる公園が少なく感じる。以前、違う自治体に住んでいたときは無料で遊べて（駐車場も含めて）水遊びができた、遊具が充実していたり、子育て支援が手厚かった。
- 杜の都仙台ならではの観光客に向けた公園を希望します。例えば、
  - 公園内にお土産屋がある。
  - 仙台の由緒について記載がある。
  - ブロンズ像がある。
  - 色とりどりの花が咲いている。
  - 仙台らしいモチーフがブロンズ像としてあって景観になる。
- 近年、公共トイレ使用のマナーについて問題視されています。多くの人目がある場所は現状維持したとしても、人目の少ない公共のトイレは廃止してもよいと思います。仙台は比較的コンビニや商業施設が多くあるので、その近辺の公園にはトイレは不要だと思います。私自身、公園のトイレは隠しカメラなどがこわく、利用しません。
- 子供がボールを使って遊べる公園が増えると良い。
- コロナ禍であり遊具使用前後に手洗いができる設備（もしくはアルコール消毒）があると良い。
- 高齢者が散歩をするにあたり歩いた距離が分かるような表示があると良い（広い公園であれば散策ルート、小さな公園であれば「〇〇公園～△△公園まで何 km」など、介護予防や健康づくりの目安になるように）。
- 自宅ではできない事（散歩、ボール遊びなど）をのびのびと誰でもすることができるのが公園の良さでもあると思う。特別な遊具がなくても広い空間、少し休憩するベンチ、水道は最低限確保して欲しい。遊具が一点集中だと密になってしまうので、できれば同地区内であっても少し分散されるとよいと思う。公園のネーミングライツの公募はとても良いと思うが大きい公園のみにした方がよいと思う。

#### 4.40代

- コロナ禍で気軽に遠出できないので、身近な公園がますます安らげる場として必要とされるのではないかと思います。
- コロナ禍で公園や自然の中での過ごし方が多くなったのでこれをきっかけに子供だけでなく幅広い世代に公園をもっと活用できるように楽しめる公園作りが必要だと思います。
- トイレの建替えや維持費用が多いことがわかりました。あまり使われていない公園なら、撤去してもいいのではないかと思います。
- トイレ建て替え費用になぜ家が一軒建つほどの金額がかかるのか疑問。詳しい費用の内訳などの説明が必要だと感じると同時に、仕様を簡素化して経費を抑えるべき。清掃はボランティア活動でまかなうなど市民がもっと公園に関わり合いをもてるような仕組みを作るべき。
- 我が家の近くにある公園は、比較的きれいであり多くの方が利用されていて憩いの場所となっております。

ます。そのため、これといっではありませんが、強いて言うならば、駐車場が数台あるような大きい公園には、トイレや自動販売機があると大変助かります。

- 禁止事項を少なく、自由度のある公園。
- 近所にある八木山公園、八木山南一丁目東公園、八木山南一丁目西公園、いずれにもトイレがなく不便を感じる。
- 公園の一部を積極的に貸出するべきだと思います。今はイベントやお店なども大変な状況なので、公園などで気軽に出店できたりすれば密になることもないと思います。出店する方や使用する方が積極的にゴミ拾いや清掃などを始める前や後にすれば綺麗にすることもできると思います。清掃をしっかりとしてくれる出店者の方は出店料を割引きとかがあればもっと良いと思います。小さな公園も、そういったことができれば綺麗な公園が保てるのではないかと思います。
- 公園はたくさんありますが、ボール遊びがだめ、野球バットがだめ、など細かいルールがあり、のびのび遊べる公園で窮屈な思いをしている子供もいます。危険なことも分かるのですが、もっと自由に遊べる公園がほしいです。
- 災害が起きたとき、何かと集まった公園はトイレや水道、ベンチ、遊具等の施設があつてとてもたすかりました。これからも、予算が許す限り施設設備の充実した公園が市民に求められると思います。
- 山形県の公園は全て素晴らしい管理をされており、老若男女に利用できる公園ばかりです。子供が安心して遊ぶ場所をつくって欲しいですし、あれもこれもダメとの禁止事項が多すぎます！子供がかわいそうです。仙台市の以前あった冒険公園のように、遊びの中で何かある時は自己責任！とありましたが、賛同です。素敵な公園が増えるといいです。
- 子育て上、公園は重要な施設です。少子化で人口比だと子育て世代は少なく、声がかき消されてしまいますが、将来に向けた投資と考え、安易な一律予算カットとまらないことを期待しています。
- 子供だけでなく、大人も気軽に立ち寄れる公園が身近に欲しいです。
- 子供たちが伸び伸びと遊べる場が減っています。ボール遊びや虫取り、スケートボード等、用途に合わせて遊べる場があるといいと思います。
- 市内の公園を見ると使う人がいなかったり、汚れて使うのをためらわれるようなところもあり、そういった場所は経費削減のため即刻、別なものに利活用すべき。ペットボトル回収や、古紙、アルミ缶のリサイクルステーションを設置してみてもどうか。子育てするようになって思うのは、未就学児向けの遊具がある公園は大変貴重であること。子供の外遊びが減っていると聞くので、こうした公園の充実に努めて欲しい。
- 小さくて、狭くて汚い公園が市内中心部でよく見受けられます。本当に必要か再考を求めます。ゴミ集積場と近い公園は、公園内の土地に割れた瀬戸物の破片など散乱していたり、タバコの吸い殻があちこち落ちていたり、遊具が全く活かされず大人の休憩場になっていました。整備が行き届いていないなら、あえて公園のままにしておくのは無駄な気がします。
- 清潔で人が来たくなる場所であってほしい。近くの公園の清掃もするが、利用される様子がなく、もったいない。遊具も古くあまり清潔感がないので、正直行く人もいない。夏は水の遊び場があると、ありがたいと思う。ドングリや松ぼっくりを捨てることも楽しめるので、植えるとしたらそのような木や桜、ももなど人々が楽しめるものを植えてほしい。そうすると人々が自然に利用する公園になり、交流の場所となり、意味のある場所になると思う。これからは、ただの公園を作るだけでなく、人々が集える魅

力的な場所になってほしい。

- 地域の活性化に生かすもの（町内のコミュニティ、手入れ、災害対策）と大規模で集客する公園（イベント等を開催し利用率を上げ、活性化）を分ける。
- 疲れたとき、癒されたいときはいつも農業園芸センターに行って、ぼーっとして見る時間がよくある。家の近くでもそんな場所があると良い。
- 目的別の公園が多くあってもいいと思います。サッカー、野球ができる公園、キックボードやスケボーができる土じゃない公園、憩いの場になるようなベンチ、東屋がある公園、遊具が多くある公園等。多少遠くても目的が合えば車で行くので（無料の）駐車場、駐輪場があるとよりありがたいです。ただの空き地の様な公園は昔に比べて利用しなくなってきたように感じます。
- 遊具の見直しは賛成です。子供たちの年代によってすみ分けをしても良いと思います。私の考える一番の課題は雑草の手入れだと思います。費用がかかっても害虫やごみの投棄、治安の面からいっても学校の清掃教育と同様にきれいな環境の中にこちよい遊びや暮らしが成り立つ場所を提供してほしいと思います。20年程いつも公園の雑草がもっときれいに整備されていたらいいのにと感じていました。この機会に手入れの機会が増えたらいいなと思います
- 数年前から老朽化した遊具が公園からなくなり、子供たちが遊べる環境が低下し公園利用が減りました。遊具がないので子供たちはボール遊びやスケボー、キックボードを持ち込むと近くの老人がすぐに来て子供や親に注意するのでさらに利用しにくいです。その方は町内会から管理を頼まれていると仰いますが、自分の庭のようにいろいろ言うので公園は公の場であるため、誰でも気持ちよく利用できるといいと思います。図書バスももっと市政だよりでひろく市民にアピールしてほしいです。
- 公園のトイレがなくなるのは小さな子供の親にとってとても困るので考え直してほしい。仙台市は公園の遊具がイマイチで、とてもつまらない。新しい遊具に更新してあげてほしい。公園課と史跡の担当でけんかをしないで、きっちり連携して役割を果たしてほしい。公園とは別に入場料を少しなら徴収してもいいので、こじゅうろうキッズランドくらいの規模の遊び場を小学生のために整備してほしい。児童館にも行けず、のびすくは狭く行くところがない。市民プールを併設するなどしてほしい。なくしてばかりで新しい公園が無く、とてもつまらない。
- 遊具で健康遊具追加とありましたが、いいことだと思う。台湾で足つぼの石が敷き詰められていたりするので、子供の遊具だけでなく大人用の健康遊具もあればよい。公園といっても子供や女性にとって安心かと思うと、そうでもない場合がある。警備の人に巡回してもらおうとか防犯にも力を入れてほしい。

## 5.50代

- まち歩きをしていて出会う公園の多くは「あまり手入れされていないな」「この近所の人達のほとんどは、この公園に関心がなさそう」という物悲しさを感じさせる存在になっています。雑草や人の手がかけられずに放置されている柵やベンチ。歩き疲れていても、ちょっと一息、と休んでいこうとは思えません。たとえ物が新しくなくても人の眼や気持ちが向けられている場所には、その存在を生かす力が備わるはずですが、まるで人が住まなくなっていて荒れていく家屋を見るようです。地域の人々が認め、利用し、守る、そんな公園であって欲しい。遊具や施設を新しくするだけでなく、そこに人々が関わりたい、関わらざるを得ないような”しかけ”が必要です。”自然とそうしてしまう”ように強制的ではなく行動変容を引き起こす工夫を考えられるといいと思います。行動分析学や最近では仕掛け学（大阪大・松

村先生)なども参考になるかもしれません。お金をかけなくてもアイデアで魅力的な場所を創ることはできると考えます。

- メンテナンスができないなら公園としての意味がない。かえって危ない場所となる。子どもが遊んでうるさいと苦情がくるような世の中なので、そういう面の対策もしてほしい。できない、やらないなら半端な公園は無い方がいいと思う。
- 維持が大変だけど、とても大切な施設だと思うので、知恵を出し合って守っていききたい。
- 公園は安全な場所であって欲しく、子供がのびのび遊べる場所であって欲しいです。
- 今後の必要な維持管理費用は公園使用料の形で賄っていくのが良いと思う。
- 子供のためだけではなく、高齢者のためのコミュニケーションをとれる場所だったらいいなと思う。コロナのようなことがずっと続くと本当に行く場所がなくなってしまう。「公園にでも行って！」と楽しめる方がいいでしょう。
- 私の居住区には、とても小さな公園が数多く点在しているが手入れをしないとあっという間に荒れ、ゴミの投棄場所や不審者の待機所になっている。本来「憩いの場」であるはずの公園が「近づいては危険な場所」になってしまっただけでは本末転倒である。地域の町内会や子供会、ボランティアの人員構成が少子高齢化や時代の流れで変化し、集まりにくくなっていると思われる。公園を維持していく為には、新しく整備・巡回についての対策を考えていただきたい。
- 少子化で子供の利用は減るかもしれないですが、中高年や老人等が喜びイベントを公園ですれば良いと思います。例えば移動販売のトラックを数台呼んで、買い物に車で行けない人は喜びと思います。月に2~3回でも助かる人はいると思います。業者も市民も両方にメリットがあると思います。
- 身近な公園は、子供たちにもあまり使用されていないように思えます。少子化もあり、多数の遊具はいらなそう思う。近所の小さな森の近くの公園は、薄暗く、さらに人がいるときは見かけない。生活感があり、安心できる公園を作っていくべき。
- 昔と違い、子供たちの遊び場が確実に減っています。塾や習い事で時間はないかもしれません。でも、休日や何かしらの折、親、祖父母、友人とのんびりできる安全な自然に囲まれた場所は必要だと思います。心身の成長や癒しに公園は大切な場所です。遊具は維持費ばかりでいずれ飽きられ老朽化します。大切なのは一緒に行って、笑ったり泣いたりという思い出と私は思います。そして、悲しいことですが、今の時代、死角を作らぬこと、どこからも人の目が届くことも重要だと思います。そのためには監視カメラも必要なのではないでしょうか。(全てはコロナ禍が過ぎてからになるでしょうが)
- 全般的に、身近な公園は子供メインで使用されているように見えるが、高齢化社会に対応した幅広い年齢が気軽に使えている光景が増えるといい。
- 費用を縮小しても、公園の維持管理をできる方法を模索してほしい。
- 全く利用のない公園は廃止すべき。実家近くの若林区沖野館西3号公園がありますが、利用している人は犬の散歩ぐらいでした。日ごろから公園に隣接の住人が発泡スチロールを置き占拠していて、母がいたころは依頼し、雑草も刈ってもらいましたが、今は誰も連絡しないのか久しぶりに近くを通ったら雑草が公園全体伸び放題。誰も入れません。もし、他にもこのような公園があるなら、撤去し、他の公園の整備に充ててはどうでしょう。このような公園の放置は衛生上とてもよくないと思います。
- 今までは、公園は子供が遊ぶまたは緑があつてくつろぐといった意味でとらえていました。回答していくうちに思った事が幅広い年代の方に対応するというのが良いなあと思いました。健康遊具、防災設備

というものも良いのかなあと思います。ただ防災設備となると防犯を意識した設定でお願いしたいです。環境は人それぞれだと思うので、どんな形であれ公園はちょっと一息つける、そんな場所であると良いなあと思います。

## 6.60代

- こどもからシニア世代と幅広い年代で利用できるものにしたい。
- コロナ禍なので、新しい利用方法、新しい環境、管理を考えて欲しい。料金、換気、清掃、消毒など
- すぐ近くに小さな公園がありますが、憩いの場、災害時の避難場所としてあるというだけで安心感があります。公園数を減らすことは望ましくないと考えます。
- 旭ヶ丘は子供が少ないせいか、台原森林公園があるためか身近な公園が少ないです。身近な公園を利用する時は徒歩でいける隣の団地の公園に行きますが、その地域の年齢層や使用状況を考慮して公園を増やしたり減らしたりしてもよいのではないのでしょうか。
- 以前いた岩沼市は公園に水道（井戸）があり震災の時、本当に助かりました。震災時なども含めた公園のあり方をもっと考え、又、遊具ばかりあっても草が生えていては誰も入っている姿が見えない事もあり、使用出来ないのは、もったいない限りなので、清掃等もお願いしたいなあと思いました。
- 公園イコール子供の遊ぶ場所として作られていましたが、これからは高齢者が集まれる場所としての公園も必要だと思います。ベンチ、日陰は必須。健康な人がちょっと体を動かせるものがあるとなお良い。（例 みちのく湖畔公園にあるような大人向け遊具）そのための財源確保ならネーミングライツに賛成です。使用料や駐車場有料は大きな公園のみで、小さい公園は別に考えたいと思います。
- 公園というと、遊具があって子供が遊ぶイメージがあるが、これからは全ての年代の人が利用しやすい場所であってほしい
- 公園のトイレに関しては、以前に比べてトイレ利用をできる施設（コンビニ、スーパーマーケットなどの商業施設）が多くなっているので、小さな公園には不要のところもあるのではないかと思います。
- 好むと好まざるとにかかわらず、少子高齢化が進んでいく状況であるから、子供達だけの公園というコンセプトは成り立たなくなる高齢者や大人たちも含め、幅広い年齢層が同時に楽しめる公園づくりが必要になるのではないかと？結果として、地域でのコミュニケーション力も強めることになれば、犯罪やDVなども予防できれば更に好ましい
- 今はまだ仕事をしているのであまり利用しないが、いずれ家にいるようになれば散歩したり利用すると思います。安全できれいな公園を希望します。
- 今後ますます少子高齢化が進んでいくことから、児童のための公園と限定せず、大人も健康維持に公園を利用できるようにしていくべきだと思う。
- 雑草が多く遊具の使用が困難な公園が目立ちます。清掃の回数を増やしていただくと、子供たちも楽しめるのではないのでしょうか。よろしくをお願いします。
- 子ども主役の遊びの場でよいと思う。ボールや花火や大声がだめ等規制があるが、子どもが遠慮なくのびのびと安全に遊びを楽しめる場であってほしい。そして、温かく見守る保護者や地域住民がいるのが本来の姿では。行政はそれを適切に支援してほしい。見守り隊や環境整備でボランティア活動があってもよい。
- 自身公園を利用することはあまりありません。身近な公園で見かけるのは、親子づれ、低学年の子供で

す。お祭りも、うるさいという声ですいぶん縮小されています。身近な公園と町中の大きな公園とでは役割が違おうと思いますが、近隣の小さな公園では草刈りと最小限の遊具があればいいと思います。公園のプレートがなくなっているのが気になります。薄いプレートでいいので名前が分かるといいと思います。

- 集約化は、避けて通れないかもしれませんが、森の都の仙台の一端を背負っている視点も大切だと思います。また防火機能の役割を負っていてもいいので総合的に検討いただけないでしょうか？
- 住宅近くにはコミュニティセンターと併設されている広めの公園があり、私の子供たちが、小学生くらいの時はサッカーなどをして、楽しく遊んでいた。が、そのうちにそういう遊びは禁止されてしまい、時たまゲートボールをやっているくらい。草は結構生えていてよくないと思った。やはり「ここはボール遊び禁止」「ここでは運動だけ」とかはっきりさせて作ってほしい。小さいお子さんを遊ばせる人は、ボール遊びは危険だろうし。広さだけ広く作って、使い方がダメだから、たくさんあるのにイマイチである。
- 身近な公園の維持管理は経費も必要だと思いますが、高齢者等の健康増進・子供の健康増進のためになり医療費等の節約にもなります。必要な予算を確保し、公園の施設充実こそこれからの進む方向だと思います。
- 身近な公園は近くの方の利用がほとんどだと思います。昔は子供会や老人会の方々に花壇を作ったり、手入れをすることも多かったと思いますが、今はグループに属さない人も多くなっていると思います。公園の花の手入れやおそうじの時など、お手伝いを募ってはどうでしょうか。その公園ごとにイベントでもあったら楽しめそうです。
- 仙台市では身近に公園が多くあるように感じます。さすが、杜の都と言われるだけあり、緑の多い公園があることは見ているだけでも心が和みます。ただ、雑草の多い時期は手入れをしてもすぐ草が生えてきて、管理するだけでも大変だと感じています。多くの方が利用できるように、ベンチ等は朽ち果てた感を出さず綺麗な塗装をするなどして、少しでも清潔感を出してほしいと思います。
- 本アンケートに当たり仙台市の公園で街区公園の位置づけがよく見えません。徒歩 20 分以内にトイレ設置の街区公園はありません。荒川畔が車移動で太白山自然観察の森や三神峯公園を散策するしかありません。緊急の避難場所も遠いです。まずは街区公園だけでなく市民センターや小学校を含めて社会インフラの整備を全体で考える姿勢が必要です。
- 杜の都というが、仙台は緑が本当に少ない。首都圏は緑が本当に多い。首都圏を見て直すべきだ。

## 7.70代

- イベント開催ができるような公園の充実に重点を置き、団地内の小さな公園については見直してもよいと思う(利用者がほとんどいないのと落ち葉清掃など近隣の方の負担がある)
- カラスの巣となる樹木の廃止一攻撃される
- テレビで「明治神宮 100 年の森」を見ましたが、100 年後を見据えて植栽を考え木の種類を考え、木を寄付してもらい作りあげていったそうです。仙台も杜の都と末永く呼んでもらえるようあすと長町のどこかにそういうところを作れたらいいなと思います。
- 安心安全が担保され、多くの方が楽しめる設備の充実、環境作りが必要だと思います。季節の花が咲き、子供達の元気な声が聞こえる、世代を超えた憩いの場所としての役割を期待しています。

- 家の近くの公園は町内会のボランティアによって草取りや花壇の維持などを行っています。かなりの仕事量なので、ボランティアの域を超えていると思います。ボランティアに頼るやり方も見直さないといけないように思います。
- 公園については小、中、大規模で利用法が違うと思います。小規模についてはブランコ1つくらいとベンチ2つくらいで、主に子供用の公園の役割に必要です。中規模については地域の行事、中学生ぐらいからの利用に必要でトイレ、水が必ずあってほしいです。大規模についてはイベント、レジャー、散策と利用価値が高いです。仙台市内には太白区では仙台市体育館の公園があります。駐車場もあり、トイレ、遊具も沢山ありますが、レストランはなくなり外には売店もなく、イベント、スポーツに用事のある人以外には行く楽しみが日常ありません。その他の大型公園にしても常時の出店や、例えば、音楽活動などが定例化されると利用者が増えると思います。加えて、地下鉄の乗車率にもつながると思われれます。今ある公園の拓かれた活動を市民が考える時期ではないでしょうか？
- 公園の清掃については、町内会でもやっているところであるが、小学校の子供会にも公園の美化運動に参加を呼び掛けてはいかがか。子供たちにもっと身近なものにしていくため。
- 公園は憩いの場であり安らぐ場でもある。大切な事はそれを充足させる環境であると思います。その為には清潔感が大切である。ゴミの無い定期的な清掃が必要で、その為には地域住民いわゆる町内会と連携した清掃のシステムを作るべきではないか。又、多くの公園、特に住宅地域にある公園に意外とベンチが少なく、また無いところもあり安らぐ場として絶対必要なものであり絶対数の不足を感じます。又、安らぎ憩いの場として桜の木とか、こぶしの木とか、さるすべりの木とか花を楽しむ樹木をもっと多く植える事も必要と思う。欲を言えば花壇スペースを造り、より楽しむ場として地域コミュニティ度の高い公園造りを期待したいです。
- 公園は市民にとって憩いの場でもあり、コロナ禍の今は必要だと思えます。ただ、色々な問題をかかえている以上、どのように維持していくかだと思えます。市だけが管理するには難しい事です。広く応援が必要で、私にはすぐ答えが出ないです。
- 公園内での住民間のコミュニケーションがより良くなると思えます。
- 公園内の木々や植物等のネームプレートの書き換えや工夫で公園の特徴を明確に表す。
- 高齢化社会に向かっていくので老人が使用したくなる施策のあり方、しいては老人の健康にも繋がっていくと思えます。
- 高齢者の散歩ではトイレが心配。公園トイレ整備の重点化をはかる必要は認められていることから、トイレのある公園を明示したマップを用意してはどうか。勾当台公園の喫煙施設の設置については検討を中止しないでほしい。喫煙者の過半は県庁関係者であり、本来県庁敷地内で設置すべき負担を市に押し付けているのが現状。
- 最近子供たちを公園で見かけなくなった。昔は子供たちの歓声とか聞こえてきてなんかホッとしたのを覚えてます。今は砂場も遊具も少なくなってしまって公園は親にとって子供たちにとっても魅力がなくなっていますね。なにか一つでも子供たちにとって魅力的な設備があれば昔ほどでなくても子供たちの歓声が聞こえてくるような気がします。
- 子供たちが生まれて小学生の頃まで毎日公園に行きました。歩き始めて、走ること、遊具で遊ぶことを1つ1つ覚えていきます。さび付いたり、油をさすことが必要だったりしたので、遊具は少しでもいいので広場を多くしてください。そこで縄跳びしたり、走ったり、ボール投げしたり子供は考えるので



す。大人はベンチで休憩してそれが幸せです。仙台は緑が多くどこを見ても公園があり、上品な街、余裕のある姿です。市長、市の職員の方々に感謝しています。公園はその市のレベルがはっきりとわかります。

- 私の住んでる所は若い方が少なくなりシニア同士が多い住宅地です。なので特別の建物等は必要ないと思います。出来れば緑を増やした景観にして頂きたいと思います。
- 樹木の名前をプレートで示す。植物・昆虫の観察会の定期的開催近隣の団地の年齢構成の変化が著しい。高齢者、幼児などに配慮して改築する。
- 住宅地造成の年代によって、老人世帯の多い地域などがあり、子供たちが公園で遊んでいるのを見るのも少ない。地域の実情に合わせた公園の在り方が必要となるのでは？
- 小さな公園にネーミングライツはなじまないような気がする。なにか 1 つでも特色あるものを出せる公園が作れないものかと思います。
- 小規模公園に於いては防災倉庫や駐車場を設置しないでほしい
- 身近な公園というとイメージ的に「憩う場所」というイメージなのですが、公園の立地条件や災害の種類、規模の大きさにもよると思いますが、「防災公園」的な機能も整備されていたらと思います。
- 仙台は公園が多いと他県の方が言っていました。公園で若いパパが幼児と一緒に遊んでいる風景はほほえましく平和を感じます。憩いの場は是非共必要で、高齢化が進行している中ベンチが置いてあると一休みでき健康維持にも役立ちます。できれば四季折々の草花が愛でることはどんなに心の安らぎとなることでしょう。
- 太白区越路地区に住んでいるが近場に公園がない。子供たち、町内の皆さんの遊び場が少ない。宮城東華会用地を市が借り、地区に公園として開放していただきたいと思っている。
- 町内会で清掃日を年に 5~6 回設けていたが、コロナを理由に今年は実施していない。しかし、枯れ葉・泥・溝のつまりなど気になりその都度、何人かで行ってはいます。行動することはいやではなく気持ちよく活動していますが、それを公式のボランティア活動として呼びかけ認めてもらえると、町内の忙しくて参加できない家庭の人にも気兼ねなく活動ができます。60~80 代の動きたくないなど思っている人に公的に呼びかけしてくれるととてもうれしいです。トイレの見回りなども気軽にできます。もっと募ってください。もともとある古い町内会では公園の緑の育成のためのお金が市から出ているとか、ちょっと耳に入りました。となりにあった公園なので緑の手入れや公園設備のためお互いに協力し合って使えるといいのですが。どなたにどのくらいの金額なのか TEL で質問したら、個人情報なので・・・とのことで不明。少々不満です。
- 町内会の親睦の場、秋の芋煮会等々として活用する。
- 遊具の点検 メンテナンス 草刈り 植木の剪定などを中心に。子供と高齢者のふれあいができるような屋根のあるベンチなどあれば尚良いと思います。
- 遊具は一切不要で、各個人がフレキシブルな活用ができる広場のみ確保した公園。但し、芝生の整備と管理及び公園廻りに大木（数は少なくても良い）がある、そのような公園を地域単位で再整備してもらいたい。
- 例として書きます。「将監沼を育む会」があり団地住民に年間賛同金一人 1000 円、会費維持会員 500 円で賛同者から会費を徴収しています。会費を出さずボランティアで清掃とか草刈りとかで賛同する人がいます。いつも沼を一周するのですが、手入れが行き届いていて自然の中でも一人での散歩も不安

なく歩けます。地域の人たちの近くの環境を守る意識が高いと思います。私も歩いていてゴミを見つけると小さくして持ち帰ります。一人一人の美化の心が大きな地球を守る事につながっていくと思います。

- 老人会などでの使用や子供たちの使用で何にも所属してない人は利用しにくい。誰でも利用できる公園になってほしいと思います。
- 自然豊かに草木の多い空間がいいと思う。使用マナーの向上を図り、一人一人が少しずつ掃除や草取り、ゴミの片づけなどをする意識を持つようにできたらと考える。現在小さな公園が数多くあり、遠くまで足をのびし楽しませていただいています。「絶対にいやだな、やめてほしい」と考えるのはネーミングライツ。今やっている県民会館等の売名も反対。何か大切なものを捨て去っているような感覚がある。シンプルに「〇〇何丁目公園」とかだと、馴染みのない土地でも分かりやすい。
- 小さい公園だと、この時期草がすごく伸びていて虫が多い。そのような公園には大人も子供もいない。もう少し早い時期から草を刈ってほしい。人が近寄りにくい場所になっているように思う。小さくても管理して下さる方がいるといいと思います。
- 近くに公園がありますが、ベンチ1、滑り台1、鉄棒1、子供がいたりお年寄りがくつろいだりしている姿は見たことがありません。何が目的の公園なのか分かりません。時々、犬のおしっこ場にしている人がいます。
- 小さな公園が中山に沢山あるが実際利用されていないものも沢山ある。避難所としては小さいが「緑地」として景観保持に役立っている。①野球、サッカー等のスポーツ、イベント祭りができる公園大広場 ②遊具、水遊び幼児向け公園。安心して母子が毎日行ける場所 ③老人は子供達といると心が和むので老人専用公園は無用 ④コロナは今後も続くので市民体力維持、健康増進のための公園。散歩、ドッグラン、緑と花が主たる機能ではないか→国見にキャッチボール、テニス、サッカー等できる広さの公園があり便利だ。沢山利用されている。植木屋料金がかかるが「緑地」保全是仙台の目玉・売りとして必要ではないか。小公園を有料畑として貸出し財政支援をする。戦争中みたいだがメリット有り。「市民によるボランティア草刈り」が考えられるがコロナでは難しい。参加者に回数ポイント制で、バス券や野球、サッカー、バスケットボール観戦券などをプレゼントすると子供、若者の利用が増える。

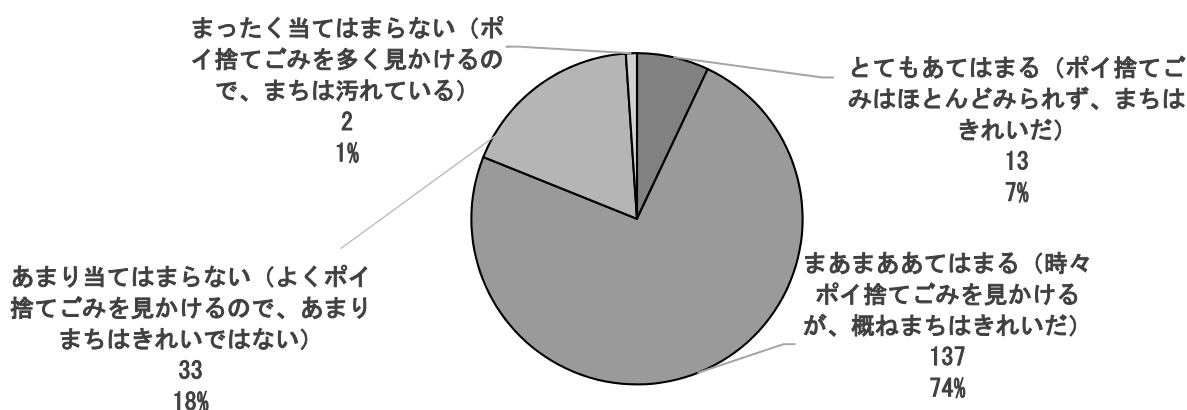
## 8.80代以上

- 公園を与えられるものとしてでなく、みんなで考えて大人も子供も楽しく過ごせる場として、アイデアをもちよって考えていく時期なのかと思いました。
- 文化設備の一つとして、公園を位置づければいいかな。

<設問回答> (2) まちの美化に関して

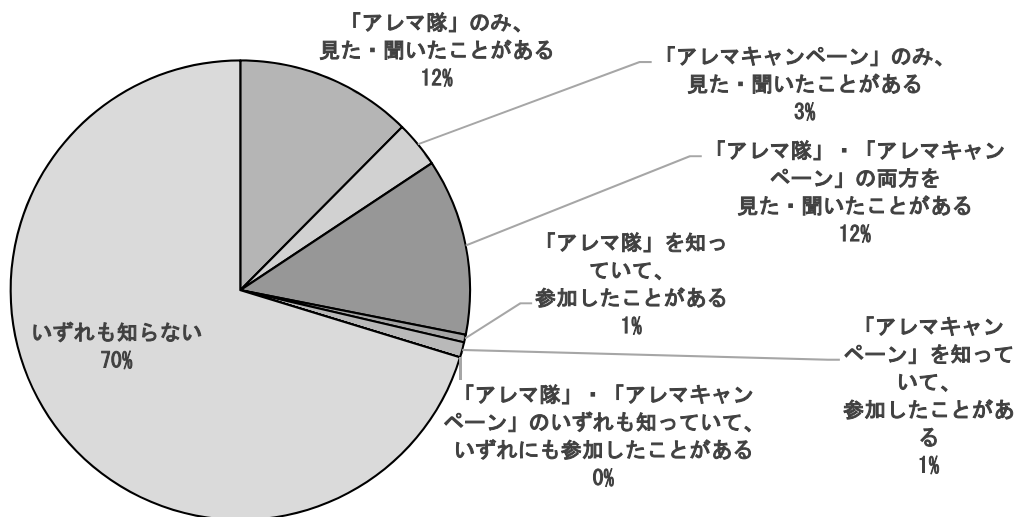
問19 仙台市は「ごみの散乱のないまち」にどれくらい当てはまると感じますか。(n=185)

選択肢	回答数	割合
とてもあてはまる(ポイ捨てごみはほとんどみられず、まちはきれいだ)	13	7%
まあまああてはまる(時々ポイ捨てごみを見かけるが、概ねまちはきれいだ)	137	74%
あまり当てはまらない(よくポイ捨てごみを見かけるので、あまりまちはきれいではない)	33	18%
まったく当てはまらない(ポイ捨てごみを多く見かけるので、まちは汚れている)	2	1%
計	185	100%



問20 「アレマ隊」や「アレマキャンペーン」のことをご存知ですか。(n=185)

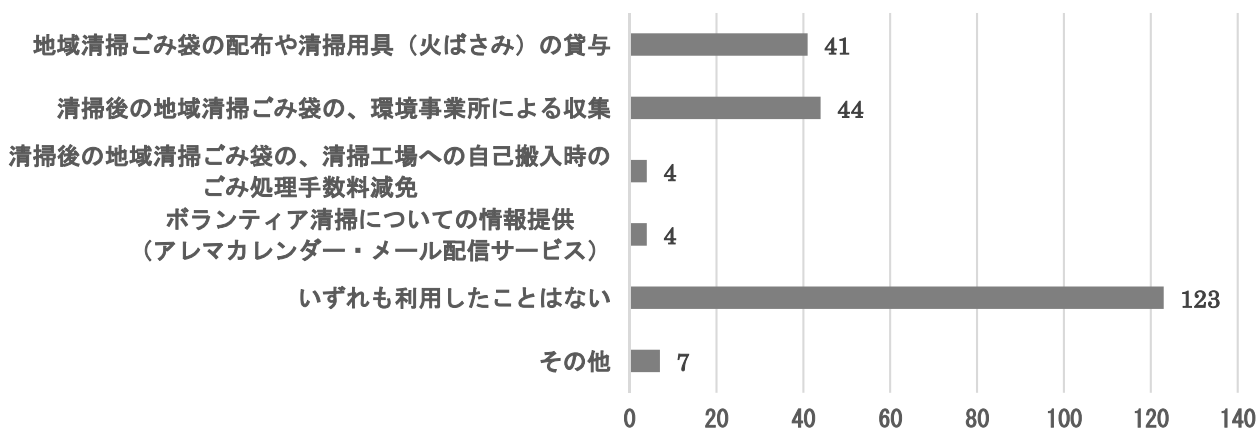
選択肢	回答数	割合
「アレマ隊」のみ、見た・聞いたことがある	23	12%
「アレマキャンペーン」のみ、見た・聞いたことがある	6	3%
「アレマ隊」・「アレマキャンペーン」の両方を見た・聞いたことがある	23	12%
「アレマ隊」を知っていて、参加したことがある	1	1%
「アレマキャンペーン」を知っていて、参加したことがある	2	1%
「アレマ隊」・「アレマキャンペーン」のいずれも知っていて、いずれにも参加したことがある	0	0%
いずれも知らない	130	70%
計	185	100%



問 2 1 仙台市が実施しているボランティア清掃等の支援制度を利用したことがありますか。利用したことがあるものを選んでください。

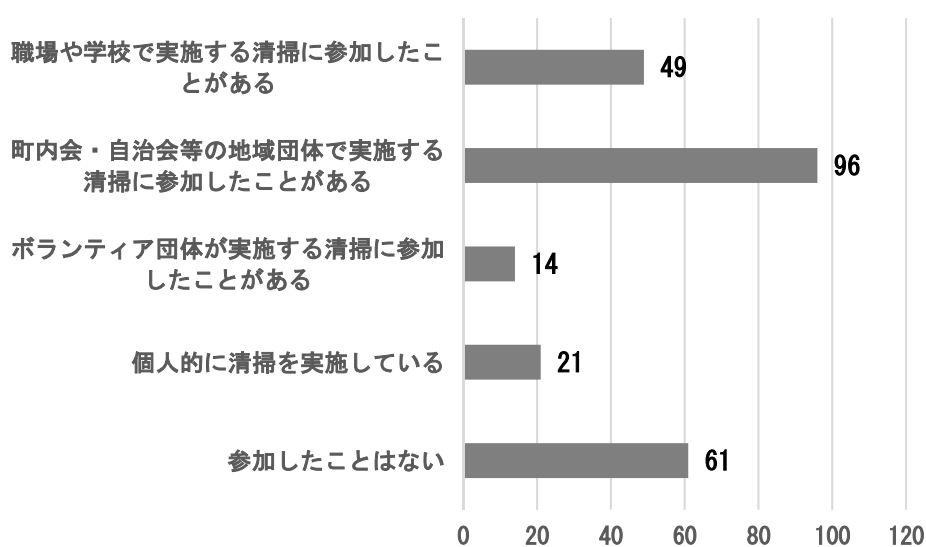
該当する番号すべてにチェックをしてください。(n=183)

選択肢	回答数	割合
地域清掃ごみ袋の配布や清掃用具(火ばさみ)の貸与	41	18%
清掃後の地域清掃ごみ袋の、環境事業所による収集	44	20%
清掃後の地域清掃ごみ袋の、清掃工場への自己搬入時のごみ処理手数料減免	4	2%
ボランティア清掃についての情報提供(アレマカレンダー・メール配信サービス)	4	2%
いずれも利用したことはない	123	55%
その他	7	3%
計	223	100%



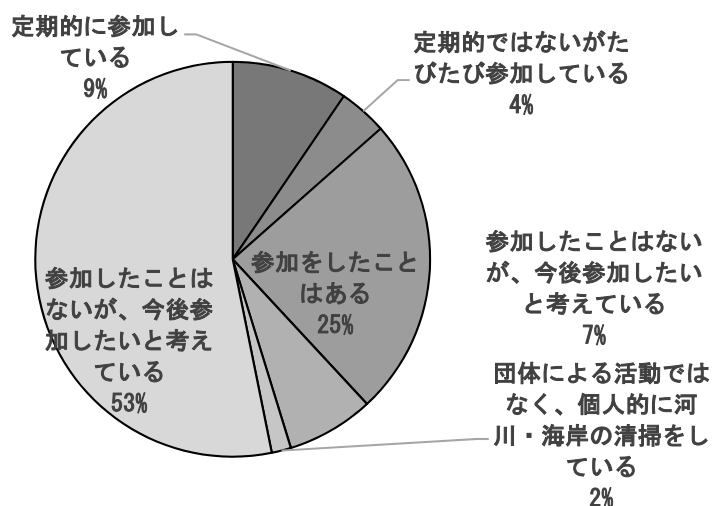
問22 あなたは地域清掃・ボランティア清掃（公共の場所のごみ拾いや除草等）に参加したことはありますか。該当する番号すべてにチェックをしてください。（n=184）

選択肢	回答数	割合
職場や学校で実施する清掃に参加したことがある	49	20%
町内会・自治会等の地域団体で実施する清掃に参加したことがある	96	40%
ボランティア団体が実施する清掃に参加したことがある	14	6%
個人的に清掃を実施している	21	9%
参加したことはない	61	25%
計	241	100%



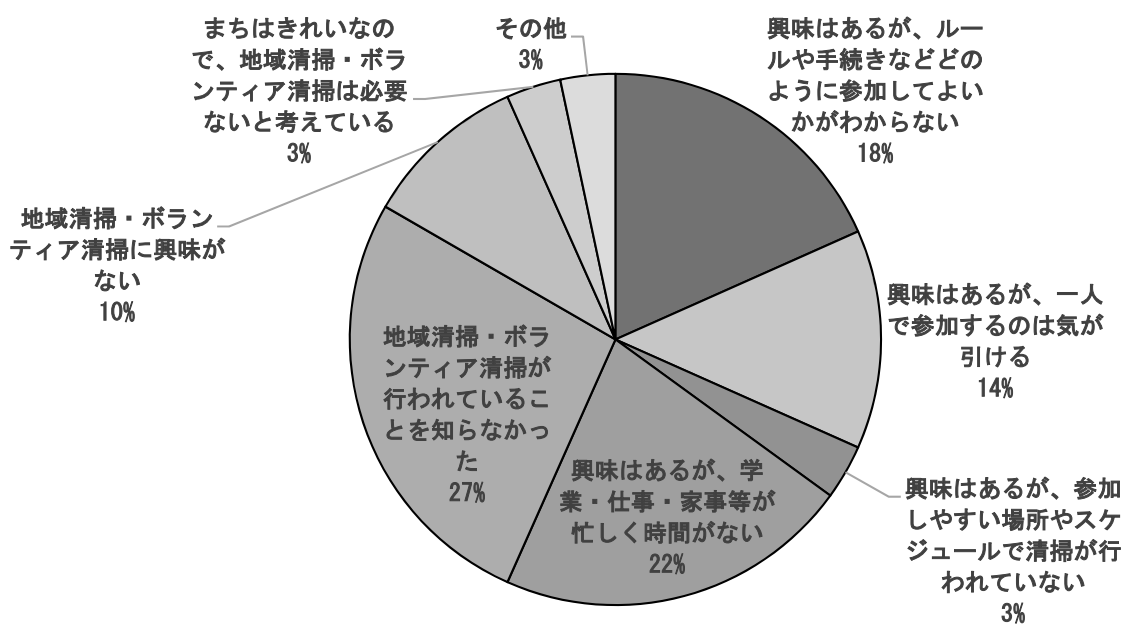
問22-2 問22で「1～4」のいずれかを選択された方だけお答えください。河川や海岸のボランティア清掃等に参加したことはありますか。（n=126）

選択肢	回答数	割合
定期的に参加している	12	10%
定期的ではないがたびたび参加している	5	4%
参加をしたことはある	31	25%
参加したことはないが、今後参加したいと考えている	9	7%
団体による活動ではなく、個人的に河川・海岸の清掃をしている	2	2%
参加したことはないが、今後参加したいと考えている	67	53%
計	126	100%



問2-2-3 問2-2で「5」を選択された方だけお答えください。地域清掃・ボランティア清掃等に参加していない理由は何ですか。(n=60)

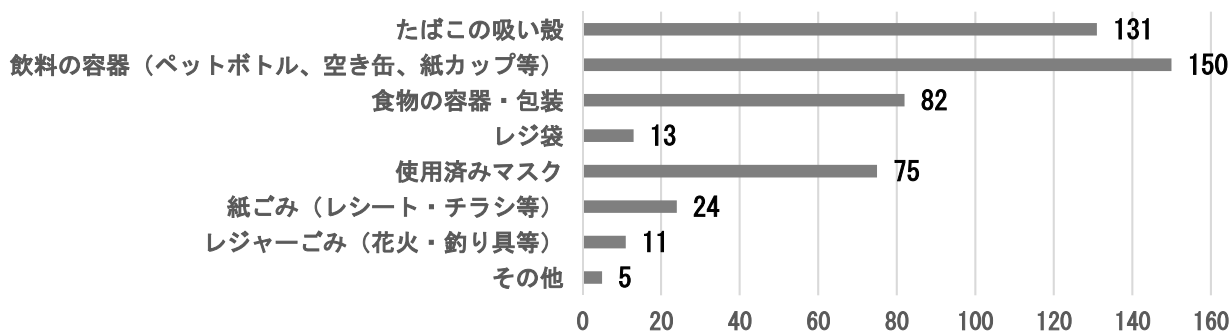
選択肢	回答数	割合
興味はあるが、ルールや手続きなどどのように参加してよいか分からない	11	18%
興味はあるが、一人で参加するのは気が引ける	8	13%
興味はあるが、参加しやすい場所やスケジュールで清掃が行われていない	2	3%
興味はあるが、学業・仕事・家事等が忙しく時間がない	13	22%
地域清掃・ボランティア清掃が行われていることを知らなかった	16	27%
地域清掃・ボランティア清掃に興味がない	6	10%
まちはきれいなので、地域清掃・ボランティア清掃は必要ないと考えている	2	3%
その他	2	3%
計	60	100%



問23 ポイ捨てごみはどのようなごみが多いと感じますか。

該当する番号を3つまで選びチェックをしてください。(n=184)

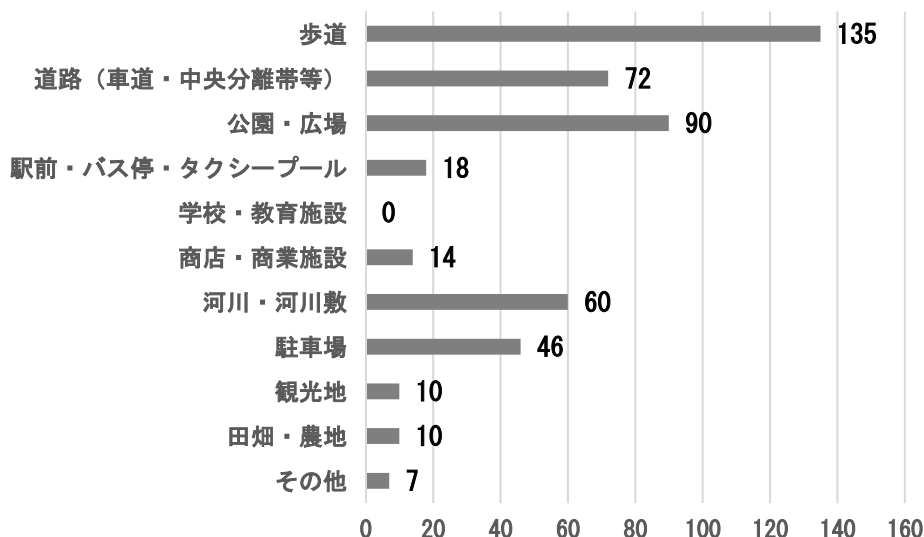
選択肢	回答数	割合
たばこの吸い殻	131	27%
飲料の容器(ペットボトル、空き缶、紙カップ等)	150	31%
食物の容器・包装	82	17%
レジ袋	13	3%
使用済みマスク	75	15%
紙ごみ(レシート・チラシ等)	24	5%
レジャーごみ(花火・釣り具等)	11	2%
その他	5	1%
計	491	100%



問24 ポイ捨てごみはどのような場所に多く捨てられていると感じますか。

該当する番号を3つまで選びチェックをしてください。(n=180)

選択肢	回答数	割合
歩道	135	29%
道路(車道・中央分離帯等)	72	16%
公園・広場	90	19%
駅前・バス停・タクシープール	18	4%
学校・教育施設	0	0%
商店・商業施設	14	3%
河川・河川敷	60	13%
駐車場	46	10%
観光地	10	2%
田畑・農地	10	2%
その他	7	2%
計	462	100%



問 2 5 仙台市のまちの美化について、ご意見やご要望がありましたら、自由にご記入ください。（記入者数：118名）

※ 非常に多くのご意見をいただきましたので、意見の内容ごとに分類して記載しました。なお、まちの美化に関する記述以外のご意見もあり、当該記述については記述の全部又は一部を省略して記載しました。

【ポイ捨てごみの状況についてのご意見】

- ・いろいろな場所をウォーキングで歩いていますが、街中の中央分離帯のゴミが多いのが気になっています。街から離れた場所でも、道路に捨てられた食品の容器やペットボトルの多さに驚かされます。山のふもと、田んぼの周りにも。新しいごみが多くみられるのも不思議に思っています。犬の落とし物も多い。わざわざビニール袋に入れて、空き地に捨てていく人のなんと多いことか！個人の意識が低いのでしょうか？
- ・ひと気のない裏の方に（他人の土地）不法とうきがある場所が気になります。
- ・カラスのいたずらからかごみ収集日に食物の容器、紙コップ、食品くずなどが歩道に散らかっているのがあります。ごみ収集車が早く来ればといったところもありますが、道路事情等もあり、難しいところではありますね。
- ・仙台の街中も家のまわりもおおむねきれいで、時々ごみを見つけるくらいです。一人一人が気を付けているからでしょう。すべては一人から始まると思います。
- ・仙台は全国的にも杜の都と言われているだけあって、整備された自然豊かな街並みというイメージがあります。目に付くゴミはあまり感じられずポイ捨てしている人はほとんど見た事がありません。綺麗な絵が描いてある所へラクガキ出来ないのと同じで、美しい街並みを保つ事が一人一人のゴミをポイ



捨てしない意識へと繋がるのではないかと思います。ボランティアでゴミ拾いをして下さってる方をたまに見ますが、日々感謝しています。

- ・自宅の近くにバス停があります。(隣家の前) また、その 100m ほどのところにコンビニがあります。そのためか、コンビニで商品を買って、バス停までに食べ飲みおえてバス停近くにポイ捨てしていきいます。併せてたちがわるいのが、喫煙者です。歩きタバコして、バス停近くに吸い殻を捨てていきいます。秋になると街路樹の落ち葉に吸い殻が混入していきいます。火事になったら不安です。マナーの問題なのかとは思いますが、これではバス停もメイワク施設となりかねません。バスの中のアナウンスでは効果不足と感じます。妙案はありませんが…。
- ・私自身があまり気づいていないのかもしれませんが、仙台市は、歩道などを含めてゴミが少ないと思っています。
- ・街の中は小さなゴミが多いのが気になりますが、一番は、やはり道の、特に中央分離帯のゴミです。どこを走っていても、どうしてこんなに？というくらい。コンビニ袋に入ったゴミや、ペットボトルがたくさん捨ててあります。仙台を通過するドライバーなのか、仙台の人なのかわかりませんが残念です。ひとつゴミがあると次々捨てるのもあると思うので、道路清掃は大事だと思います。清掃のための渋滞も、あったほうがポイ捨てドライバーへのアピールになったりしませんか？
- ・仙台は、都内に比べるとゴミはすくなくキレイなイメージがあります。ポイ捨てでもあまり見かけたことがないので、とてもよい都市だと感じています
- ・仙台のまちは基本的にきれいだと思う。
- ・ゴミは少ないと思います、仙台の人々はマナーが良いです
- ・仙台市は他の地域に比べていつも公園の手入れもされているし、自主的に歩道を掃除をしている方が多くてとても良い街だと思います。

#### 【ポイ捨てごみへの対策・対応についてのご意見】

- ・まちなかのゴミについてチェックするところを考えましたがあまり思い浮かべることができないくらいゴミはありません。人目のつく所では捨てずに夜とか誰もいないところで捨てるのだと思います。ゴミを捨てるという罪悪感を植え付けるのは小学校などでゴミ拾いをさせたりしたら確実にポイ捨てはしない様になるのではないかと考えられます。
- ・ゴミ捨てのルールを守らない人に、個人では注意できない。(怖いので) 個人の意識の問題ではあるが、行政でキャンペーンなどもっとやったらどうか。

- ・仙台はほかの町に比べると、規模の割にはきれいな街と思っています。それでもコロナ禍が長く続き、皆さんのストレスも積もり(?) マスクのポイ捨てが当々見え始めました。杜の都として、緑多い都市として、その緑の下にゴミがあるのは悲しいものです。ゴミ箱や灰皿等、必要以上に撤去せずある程度は設置すべきと思うこの頃です。
- ・アレマ隊の活動などは、仕事や学校に所属しているときは参加しやすいしとてもいいチャンスと思う。しかし70歳代になった私が、もっと気軽に数多く美化のために活動参加したいと思った時、ハテ?と考えている。黙って自分で活動するのが良いのだろうが、市のごみ袋を使ったりして週に(月に)1回くらい公報を使って参加できる美化活動が出来たら嬉しい。ゴミ以外の美化活動は何かないかなー。考えています。
- ・町内会の、月1回の清掃に参加していますが、それでも問21の地域清掃のごみ袋の事等、知らない事がたくさんあります。回覧や市政だより等で、詳しく教えてほしい
- ・小さな時からルールやマナーを家庭、学校で教えてほしい。町内会単位で美化運動を働きかけてほしいですネ。今の朝ドラでなくとも、山、川、海をつながっていると云うことを若い人たちには認識してほしいです。
- ・子供のほうが意識していると思います。大人の私たちが手本となるような活動、親子で取り組む機会を企画してもらえたら参加してみたいです。
- ・タバコの吸いがらのポイステがよくある。「自分が歩いたところだけでもきれいにしたい」と思って拾うつもりでいるが、ゴミを「入れる小袋」をいつも持ち合わせていない。結果いつもひろえずにいる自分がいる。キャッチコピー(したしみのある)と専用のエコな袋を作るとよいかも…。
- ・仙台市の街なかなどはゴミなどが多くなってきたように思います。街のところどころにゴミ箱やペットボトルなどのリサイクルポストなど設置したらどうかと思います。仙台は杜の都ですし、リサイクルや、もっとゴミを根本から減らすような取り組みを積極的に行うべきだと思います。いくら緑を増しても根本的なゴミのポイ捨てなどがなくなると意味がないと思うので、そういう所にもお金を使ったほうがいいと思います。リサイクルポストへすてた方にはたとえばイクスカのポイントが付くとか…。近くのごみを拾ってポストへ入れたらポイントが付くとか、市民が参加できる仕組みがあったらいいなと思います。
- ・ポイ捨ても多いが、河川・河川敷は不法投棄があり、とても残念。ごみが捨ててあると捨てていいものだと思うのか、どんどんごみが増えていくのでアレマ隊のような活動はとても意味のあるもので、続けてほしい。景観を美しく保つためにも、お店を建てる時も協力してもらい、美しい街並みを守ってほしい。自分でも要望ばかりではなく、身近な場所をきれいにするためにゴミひろいや清掃活動に積極的に参加していきたいと思う。

- ・わざと捨てているゴミを見ると、捨てた人を特定し、罰金をゴミ拾いのボランティアをさせたいとも思います。子供時代にゴミを捨てるとうなるか、ちゃんと理解させる事が大事。科学館や図書館の隅でもいいので、捨てたゴミが海⇒魚⇒自分たちに、地球にどう影響するのか、いろいろなところで知る機会を設けることができればいい。子どもは大人のすることをちゃんと見ていることも大人は知るべき。
- ・町内会単位で「清掃の日」を設けること、実施することを進める。／通行量の多い車道・歩道にゴミのポイ捨て禁止の看板を設置する。
- ・ポイ捨てについては条例を強化し違反者に罰則を設けた方がいいと思います。近年ポイ捨て（タバコ）による火災も多発しているようです。
- ・ごみ箱が設置されていない（見当たらない）ので、ポイ捨てごみを見つけても捨てる場所が見当たらない。ポイ捨てごみを自宅まで持ちかえる気にはなれない。ごみ箱を公園やごみ収集所に設置すればポイ捨て自体も減ると思われます。
- ・小さい時から自分の住んでいるまちに誇りを持てるように、学校で地域清掃やボランティア清掃を学ぶ機会があったらいいなと思います。
- ・（１）五味持ち帰りの運動（仮称）  
市民が自らごみ袋を携帯し、ゴミを見つけたら自宅に持ち帰り処分してもらう。拾った日付・場所・ごみの種類をメモしてもらい、20回以上になったら、メモ用紙を市に申請するとゴミ袋（2枚）がもらえる仕組みにするとか。（メモ用紙は事前に市で作成してもよい）
- ・（２）小学校単位で学区内の美化運動に参加してもらう。年数回ごとにゴミの量に応じて表彰する。ゴミは市に連絡すれば無料で処分する。ポイ捨ては若者に多いが、小学校の時から意識付けをする。
- ・大谷翔平選手がゴミ拾いをしているのを見て感動しました。彼のような人たちがいると、街はきれいになるよねと思いました。仙台の街は、周りの企業などがボランティア活動を実行し、町内・公園は町内会の人が清掃活動をする。
- ・ごみばこをふやしてほしい。そうすることでポイ捨てが減ると思う。アーティスティックな、SNS映えするダストボックスを設置してほしい。ごみを減らすよりも、ゴミをまとめることに重点を置いてほしい。
- ・子供が小学生くらいの時は、例えば、離任式で登校した帰りに、子供会の役員がリーダーとなって、子供たちにゴミを拾ってもらいながら、下校させたりした。（今もやっているのか？）町内会では年3回、清掃日を作ってそうじをしている。だが、利用しているスーパーの芝生の中には、いつもゴミが散らか

っていて、誰も掃除をしていないし、駐車場には必ずタバコの吸い殻やスタバなどのコーヒー容器が落ちている。忙しいし、コロナ禍もあって、お店の人も大変だろうが、外に出て捨ってみたり、呼びかけをするのも大切なことだと思う。

- ・歩行者のポイ捨てマナー（タバコ、空カン・ペットボトル、食品包装等）はよくなっていると思います。問題は、ドライバーの恣意的ゴミ捨ての悪行をさせない、これは犯罪であるというキャンペーンが必要だと思います。特に、歩行者と違って、ドライバーの場合は、量が格段に多い
- ・このアンケートを記入しながら、仙台の町は公園がたくさんありゴミが落ちていないことに気が付きました。私は毎朝バス・地下鉄、自転車でイオン・デパート・生協に行きます。バス停もきれいで、地下鉄駅もきれいで…たまたまマスクが道路に落ちていたり、飲んだペットボトルのからがベンチの横に置いてあると目立ち、外国人が、家に持って帰ることは知らないのかしら？車に乗っている人がタバコの灰皿の中身を駐車している道路に捨ててあるとき本当に、悲しく、こういう人は家の中をピカピカにしてゴミを外に捨てるのだと思う。自動車学校や車を売る店に、看板を（「家のゴミ箱に」）たててほしいと思う。仙台は、日本中の方が遊びに来たい、住みたい街の上位にある意味がよくわかりました。
- ・タバコの吸い殻をよく見かけます。また、公園内で夜に食べたと思われる食物の容器なども通勤の際に見かけます。ゴミ箱の設置は難しいと思いますので、PRが必要かと思います（本人の意識の問題ですが…）
- ・仙台のまちはとても美しいと思います。樹木は茂り、ゴミはなく、トイレもきれい。ただコロナ禍のせいかいたる処雑草が延び放題でちょっとやるせない。市の予算のこともあるでしょうが学校で単位として位置付けるボランティア活動等検討し応援してもらう方法はいかがでしょう
- ・ボランティア清掃等に参加したいと思うが、手続きとか方法が面倒なイメージがある。いつでも好きな時に各個人ができる方法がいい。（現在でもそのような仕組みになっているかもしれませんが）
- ・簡単にゴミ袋やハサミ（ゴミ拾い用）を入手できるような整備にしてほしい
- ・時代か、たばこは減って、マスクが多いように思います。自分が参加せずになんですが、ボランティアさんなどとにかくきれいにしておくことが大事でしょう。きれいな場所にポイ捨てはしにくいものだと思います。
- ・20年前に比べると「まちの美化」は進み、市民の意識も高まり、路上のたばこのポイすてもほとんど見られなくなったと思います。これからの美化に関しては、仙台市に観光客やビジネスマン、さらに外国人の周知徹底をしていく必要があると思います。路上広告などを利用したり、アレマキャンペーンのような、告知を継続して実施して行ってほしいと思います。

- ・ポイ捨て禁止の標識を建て、罰金制度を設けるのもいいのではないのでしょうか。
- ・「アレマ隊」「アレマキャンペーン」はすごくいい事です。まだまだ広く進めていくべきです。市民一人一人が意識して、自分の家、庭だと思えるように、取り組みたいものです。「シンガポール」などはすごいですね。少しでも参考にしてみればいいと思うのですが？
- ・クリーン活動をもっと強くアピールして、「捨てたら罰金」くらいの措置をとってもいいと思う、外国ではあると思います。
- ・コロナで歩道上のマスクポイ捨てが目立つ。用具が必要なので皆、触れられないので、厳しいと思うが仙台市内で地域ごとに一斉清掃の日が必要では?? (例) 日曜早朝 (6:00~8:00) 雨天は翌週、月 1、12 回/年 ヒマな参加者に point 制でスタンプ→バスケ、野球、サッカー券/中山では老人が多く、皆各自注意、心づもりしているので、市のごみ置き場も比較的きれい。通りは各店企業がよく清掃している。/近くのベニマルでゴミ回収→point 化で「金」交付している為、ムダなゴミ、紙とペットボトルの放棄が減少している。大いに美化に役立つ/公園にゴミカゴがあると皆利用し、散らさない。/今回のごみは中山地区は比較的無ですがコロナマスクが時々歩道に落ちている、こわいので皆触れようとしな。コロナ下は「マスク」ゴミ対策が No. 1。他ゴミはあまり無いです。
- ・人の心掛け次第でゴミのポイ捨ては減らせると思う。継続的な啓蒙活動は必要だと思う。
- ・仙台市まちの美化について理解が不十分であることを認識しました。美化内容についての PR に工夫があればと思いました。
- ・有料ボランティアによる定期清掃。ゴミ拾いイベント開催と参加者には特典で還元。例えば、飲食店でドリンク 1 杯サービスなど、市民が積極的の参加できるようなことも楽しいかと思えます。また、大きな公園では、スポーツ選手によるスクール開催など。公園内のスタンプラリーは今年あったとおもいます。確かつつじがおか?公園だったと思いますが、季節ごとに開催もいいとおもいます。
- ・地域清掃の時だけでなく、自分も気付いた時に清掃活動を行ってみようと思いました。イベント後の清掃活動をしている方々のニュースはよく見かけますが、日常的に行っている人が増えることで、少しずつ街もきれいになっていくことと思えます。
- ・個人の努力だけでは広がり欠けるため、学校、町内会、商工会等団体活動として定期的に取り組むようにすれば、市民の目に見え、ペットボトル等のポイ捨ても減っていくのではないかと思う。
- ・ポイ捨てなど個人の意識の問題もあるが、地域が汚いのは住みにくくなるので、貼り紙や回覧板や SNS など、うるさいくらいに周知すべきだと思う。

- ・仙台市の取組としてインターネットや SNS での政令都市美化ランキング(仮称等)で頂点を目指し、市民と共に意識の向上を図り、官民一体となり誰もが憧れる都市になれるように取り組んで欲しいと思います。
- ・仙台駅前の植え込みなど人が集まる場所はどうしてもポイ捨てされたゴミが多く感じるが、観光客など仙台を訪れた人がはじめに見る場所でもあるので積極的に美化していくことが重要に思える。
- ・子どもと一緒に参加出来るようなボランティアに参加してみたいと思いました。なかなか調べたりすることがなかったので、もっとメディアなどに取り上げてもらい多くの人の目や耳に入るようになるとういなと思いました。
- ・アンケートに当たり仙台市が取り組むまちの美化に向けたプランニングがよく分かりません。アレマ隊は本アンケートで初めて聞きます。意味が分かり難い上に安易なダジャレは市民に広く浸透しないと思います。昨年町内会の班長を経験しましたが、遊具がある広場の清掃に児童や父兄は参加しません。またアレマ隊のチラシを回覧した記憶もありません。公園に喫煙スペース、ごみ箱は不要です。仙台市の屋外施設で職員が巡回中にゴミを見つけても拾わないので代って拾いました。公園の喫煙スペースや街中のたばこ屋に群がって歩道を塞いだ喫煙で吸い殻が散乱する光景はとても悲しいです。
- ・缶瓶ペットボトルのごみ箱の設置を増やして欲しい。駐車場や自動販売機横に捨てられているところをよく見かける。
- ・市というか、家庭の教育だと思う
- ・ポイ捨てをしてはいけないことと、親が子供にきっちりと伝えることで繋がっていったらいいなと思います。また、なぜそれがいけないことなのか、学校や職場等で考える機会があっても良いと思います。
- ・HP や市政だよりとかでもっと PR すべき。よくわからない(活動自体が)
- ・仙台市のイメージとしては大変行き届いた清掃・美化意識が高い町と思いますが。公共施設における美化の取組みとかシステム、商業地域における取組みシステム及び住宅地域におけるシステムについて指導されているのかどうか。知る処ではありませんが、地域・地域の問題点を把握してこそ対処などが出てくるのではないのでしょうか。
- ・ゴミ箱を置いているところが少ないと思います。コンビニなどと協力して、ぼい捨てるなら、捨ててください、というようなことができるようになればいいと思います。
- ・ごみはごみ箱に捨てる、又は必ず持ち帰ることを、家庭では幼児期から徹底して教える。小さいときか

ら意識付けをしていけば、ポイ捨てはなくなると思う。

- ・まちの美化のためには各自意識する事と日々の積み重ねが大事かと思います。キーワードを掲げるなんて言うのはどうでしょうか？まずは自分が意識して行動するようにしたいです。
- ・①ポイ捨てをためらう環境にする。たとえば、雑草が見苦しくはびこっている歩道だと、歩きながらジャマなものをポイっと放るのに心理的なブレーキは働かないと考えられます。ゴミ収集所が穢かったら、「ココなら捨ててもいいか」と思うかも。空きボトル・缶があふれている自販機横のゴミ箱を見たら、その他のゴミでも「ねじ込んでいいか……」と感じるかもしれません。そういう「魔の場所」をなくしましょう！②キレイにするとすぐ実感できる得がついてくる。いきなりいい考えになり、良い行動をしてください、なんて上から言ってもほぼ行動変容は起きないと考えられるので、まずは「お得とセットにする」ことから始めて、いつの間にかそれが（キレイを維持する行動）当たり前になるよう持っていく仕掛けを工夫する。ゴミ1コで〇〇ポイントとかきれいな歩道コンテストとか有名人の協力を頼む…など。③ゴミを作らない工夫。ポイ捨てゴミの多くは、商品を買った際の包装が、中身を使うor 飲食したあと不要になったものだと思います。その商品売って利益を得る売側が無関係なハズがありません。量り売りしてるお店や、包装に配慮している店など省ゴミ対策はSDG'sにも適合する活動です。そのような取り組みを推奨するキャンペーンも有効かもしれません。すぐには実現できないかもしれませんが、市をあげてデポジット制を取り入れるとか、商店街の方々も巻き込んだ政策で、街丸ごとゴミない活動にかかわる動きを作り出せるといいなあと思います。
- ・アレマ隊、アレマキャンペーンのことを今回のアンケートで初めて知りました。知らない人は少ないのでしょうか…？商業施設や公共交通機関、地域の回覧板などもっとアピールされても良いのではと思いました。
- ・ポイ捨て等は強力な罰金制度。容器のデポジット制の導入・・・これは国の仕事とは思いますが、条令で可能であれば実施すべきです。
- ・他の地方の方々からの仙台の評判は上々です。市街地や公園に緑が多いこともあり確かにきれいです。今後も維持するために、啓蒙活動や美化活動は欠かせません。市や区の関わり合いやリードが必用だと思います。加えて、ボランティア活動も必須です。
- ・繁華街や観光地のようなところに出ることが少なくなったのですが、たばこのポイ捨ては以前より少なくなっているようにも感じます。公園の件にも通じますが、手が入っていると思うと、そこを汚せない心理は働くのではないのでしょうか。清掃活動もボランティアだけでなく雇用の活用などで維持できるといいなあと思います。大きなインフラ整備もありたいけど環境維持の予算もついたら有難いなあと思います。
- ・未就学児のうちからまちの美化について身近に感じ、大人になっても躰が行き届くように学習一環と

して年に数回まちのゴミ拾いを経験させると良いと思います。

- ・今の時代、難しいことかもしれないけど地域ぐるみでの活動があればよいと思う。
- ・町内会ごとに、もっと清掃活動呼びかける。
- ・仙台市立の小学校、中学校で「ゴミをポイ捨てしてはいけない」と全学年で毎年教えればよいとおもう。ポイ捨てする人は家庭でそういう教育を受けられない人だと思うので。
- ・ご近所の方など見ていると有志で美化活動してくださっている方も私自身も落ちているゴミを拾ったときに自宅まで持ち帰って自宅の有料ゴミ袋にいれています。衛生的に気になります。ゴミ集積所にもボランティアで使えるゴミ袋があったりすると自宅まで持ち帰らず処分しやすくなります。持ち帰りが原則としてでも最低限大きな公園などにはゴミ箱があってもいいと思いました。
- ・通勤で見る限り概ねきれいですが、通行人が見えない場所や、中央分離帯など草木で見えない場所などにゴミが捨てられているので、気になるところです。また橋梁の下に粗大ゴミ等も捨てられているので、美化活動に参加している一般人や学校の生徒さんたちを大々的にCMを通してアピールすべきではないでしょうか？お願いします。
- ・色々な問題があってゴミ箱の設置は難しいと思うがゴミ箱があればポイ捨ては減ると思う
- ・ポイ捨ては個人の道德によるものなので、幼少期の教育にかかってくるのかもしれませんが。きっと、ボランティアの方々が清掃してくれている姿を見ても、ポイ捨てし続けると思います。

#### 【たばこに関するご意見】

- ・歩きたばこは全市でとりしまる条例をつくってほしい。公園でたばこを吸わないように周知徹底してほしい
- ・タバコを吸いながら歩いてる人がたまにいます。多分、地方から来た方だと思われます。なので禁煙エリアが誰でもわかりやすく表示してはどうですか。
- ・仙台は比較的ポイ捨ての少ない綺麗な街だと思いますが、地域によって差があると思います。ポイ捨てのひどい地域ではパトロールをする等対策が必要かと思います。また、いまだに歩きたばこ、さらにはそのたばこを路上に捨てる人を見かけます。受動喫煙も怖いですし、そのたばこの火がぶつかることを考えてもとても心配です。このような人が多い場所（オフィス街に多い気がします）では警察の方など見回っていただくと安心です。
- ・仙台市でも、路上禁煙を徹底して罰金制度を導入してほしい。



- ・歩行喫煙禁止の罰則規定を望みます。タバコのポイ捨ての一因と考えますので。
- ・喫煙場所について真剣に考えてほしい。また、吸い殻を捨てた人には罰金とってほしい。

#### 【緑化・除草に関するご意見】

- ・場所によって植栽を考える。中央分離帯に植栽しても雑草管理が充分でない。不必要？  
／団地の歩道に大きな木（ケヤキやイチョウなど）／管理が不十分で、根が表面に露出。しかも大きくなると枝打ちが必要で大変である。
- ・歩道や公園、中央分離帯に雑草が繁茂していると、ポイ捨てる人間は何の抵抗もなくゴミを捨てることになる。まずは行政で、定期的にこうした箇所の除草をしっかり行うべきである。（予算がないとかは言ってもらえない。削れるべき部分は絶対にあるはずで、その予算を回すべき）
- ・街路樹に松が植えられているところがありますが、川や海もないのになぜ？と思います。桜などのほうがきれいだろうな…といつも思います。
- ・綺麗なまちで緑も多く、花壇も多く気持ちのいいまちです。このまま美しくたもって行きたいです。取り組みをしてくださっている方には感謝しています。
- ・「アレマ隊」「アレマキャンペーン」は、私たち市民の気づきで快適なまちづくりに近づける気がします。地区内は地域清掃、ボランティア清掃で「きれいにし隊」の意識は高まっているのでは。道路、車道、中央分離帯にはびこっている雑草が、丈の伸びすぎで、見通しが悪くなっている場所、交差点が目につきます。事故が起きる前に刈り取ってほしい。
- ・震災後の車道の街路樹については、人手不足からなのか以前より剪定と除草がされていないと感じます。特に仙台駅に向かう周辺や国道、県道、市道です。大変だとは思いますが、せめてその周辺だけは美化していただきたいと思います。町の玄関なので。／仙台市は100万人都市と言っても、他県に比べて大きな公園が少ないと思います。それで今から街中には難しいと思いますので、土地の安価な場所（秋保？）に「みちのく湖畔公園」のような、花畑、球技のできるような芝生のある公園を作っていただきたいと思います。
- ・人は汚れていたり、見えないと思うところにごみを捨てがちです。定期的に道路まわりや歩道まわりの雑草や植栽をきれいにすることがまず大事だと思います。こうえんもきれいなところは人が集まりますが、草や植木が伸び放題のところは敬遠されると思います。
- ・公園、公道に季節の花を植える「花一杯の町作り」をすすめる。ポイ捨てがなくなり美観を保てると思います。市民を挙げての清掃などクリーンアップ活動も意識を高める効果が期待出来ます。

- ・私が住んでいる町は花壇整備に力を入れているのでいつも綺麗で気持ちがいいです！仙台市全体がそうなればいいです。
- ・花をもっと増やしても良いと思います。
- ・海岸林の植樹活動に参加したことがあり、苗木を植えて満足していかれるのは良いが、その後の管理まで気にかけてくれる人が少ないという話を聞きました。植樹だけでなく、その後の管理にも関心が持てるようなイベントがあっても良いのではと思います。

#### 【その他のご意見】

- ・せっかく緑が多くきれいな仙台市なのに。ゴミをポイ捨てする人がいるので困ります。1人1人がきれいな街を作るように心掛けてほしいものです。
- ・きれいなほうだと思いますが、最近、JR 駅のゴミ箱がなくなったり、ゴミ箱がないお店が多くなっているの、その分、ポイ捨てが増えないか心配ですね。
- ・この街の美化は市民の心の美化にもなるかと思います。
- ・ごみは、へりません。昔とはちがうのでしょうか？かなしいです。
- ・先日大谷選手がルーティンにごみ拾いを入れていました。それを聞いて、みんなが同じ気持ちになったら本当に美化につながっていくのではないかと思います／散歩していてもどうしてこんな場所にゴミがと思いますし、一人一人のモラルのあり方なのだと思いますし、自分さえよければという人が多いのではと思います。情けないなあと深く感じ心が痛くなります。
- ・税金がどのくらい、どのように使われているか知りたい。町内会などに使われすぎて偏っていると感じる。
- ・ボランティア活動があれば積極的に参加したいです。
- ・AP 管理会社に対して、①ごみ集積所設置（従来アパートに対しても）の義務化に協力してもらいたいし、②分別指導にも協力願いたい
- ・地下鉄のエスカレーターの手すりを拭き掃除している方、地下鉄の階段を掃除している方をよくお見掛けします。手すりは清潔だし、構内もゴミは見当たりません。そのようなところに予算が使われて美化というか、清潔さが保たれているのだと感じました。ある意味安心な街にもつながっていると思います。

- ・私は子供の頃、他県に住んでおりましたが、緑と共存する仙台の街に憧れ、大人になると同時に移住し、早 30 年になります。仙台の青葉の季節が大好きで、時の流れとともに成長するけやきの木にも愛着があります。地方出身者の私にとって、仙台の都会の街並みと緑の融合が、たまらなく、誇りに思っています。近年は、駅周辺が元気がなくて残念に思います。経済に関しては私には難しく、意見を述べることはできませんが、せめて、緑の維持と、ゴミ・汚れのない美しい仙台を保てるよう願っております。
- ・出張でほかの都市圏にいくたびに仙台市内は全国有数といえるほどきれいな街だと感じる。ただ間 2 3 に書いたようにカラスの生ごみ漁りによる散乱は残念。ここにもっと重点的に取り組んでほしい。
- ・粗大ゴミが捨てられているのを見かけるので、回数は減らしてもいいので集団粗大ゴミ回収も行ったほうがいいと思う。
- ・街の中がきれいに保たれているのはボランティアによる清掃があると改めて感じた。
- ・これまでほとんど考えたことがありませんでしたが、こうして改めて考えてみると仙台は公園も街も美しいからこそ住みやすいのだろうと感じました。ボランティアや美化に務める方々に感謝して、一人ひとりが日頃から高い意識を持つことが大切だと思いました。
- ・広告にもっと規制をかけても良いと思います。
- ・以前に比べると年々ゴミは減少していると思います。でも、まだまだ人気の少ない場所にはゴミが捨てられていることがあり、景観が損なわれて残念に思うことがあります。一人一人がゴミをしっかり意識して管理することが必要だと感じています。
- ・道路沿いでゴミネットを使用しているところがありますが、強風や鳥の影響で散乱して歩道と道路に散乱していることがあり、美観を損ねている。できるなら、ゴミ BOX が設置してほしい。
- ・仙台市は比較的きれいな街だと思うのでこれからもひとりひとり自覚していれば美化につながると思う。
- ・町内ではゴミ収集場のカラス問題が時々ある。福岡では夜間収集で解決した事例もあるので、仙台市も検討してほしい。まちの美観整備はまず身近なところから解決してほしい。
- ・機会があれば、参加したいし、勉強もしたい。
- ・ポイ捨てごみを無くすことだけでまちの美化が図られるとは思えない。派手な立て看板が街中に氾濫し、規制がある程度必要ではないか。

- ・仙台市は他の都市より美しい街だと思います(手前勝手な思いですが)市民の皆さんの美化に対する自覚が一番だと思います。
- ・やっぱり1人1人が自覚を持ってゴミのポイ捨てを無くす事が大切な事とあらためて思いました。